京城日報

發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番 振替京城二〇〇二

世界恒久の平和（上）

代議士 松田源治

昨年華盛頓會議に於て日米英佛の四國協商、海軍制限の協定を見たるは、人類の禍根を增進し、世界の平和を確立したるものにして、其効績偉大なるものと云ふべし。四國協商は太平洋全局の平和に關するものにして、太平洋に其名の如く將來太平となるは吾人の期待する處にして、日英同盟は廢棄せられたるも其大精神は四國協商により益々擴大されたるものと云ふべく、條約文に於ては太平洋上の島嶼に關する協定の如く見ゆれ共、該協定は文字に拘泥せずして其精神にあり、其太平洋平和と云ふ大精神を取て之を活用するにあり、此點に就ては日英同盟以上の効果を將來に期することを得て、世界恒久平和に貢獻すること大なりと信ず。

我國民は條約の文字に拘泥せず太平洋全局の平和と云ふ大精神を活用して、太平洋の波をして其名の如く太平ならしめんことを望むものなり。又海軍制限の協定の如きは世界の平和に貢獻する新協定にして、今日迄最大軍備と稱せられたるものを華盛頓會議に於て協定したるものと云ふべし。軍備に多大の削減をなし文明の破壞たる戰爭を防止するの効果を得たるものと云ふべく、我國民の一部に於ては其の協定の比率に就き異議を唱ふるものあるも、斯かる議論は枝葉末節に拘泥したる議論にして、四國協定と海軍制限の協定と太平洋上島嶼防備の現狀維持と相俟つて戰爭防止の結果を得たるものと云ふべし。華盛頓會議は之を大局より達觀するときは其會議に關係せる列國共に未曾有の成功を得たるものと信ず。

我國は華盛頓會議を機會として軍國主義の國民にあらず、侵略主義の國民にあらず、平和を愛する國家國民なりとの諒解を、歐米各國に得たるは誠に慶賀すべき次第なり。

今や太平洋文明は過去に屬し、今後將來に於ては太平洋は世界重要の文明問題を解決し、世界の文明を指導すべき中心舞臺にして、軍事にあれ、商業にあれ、外交にあれ、經濟にあれ、此の重要なる問題を解決し、世界文明に寄與するとは太平洋が其の中心舞臺なりと信ず。世界の文明を顧みて三期に區分す。第一期は河川文明、第二期は内海文明、第三期は太平洋文明之れ也。今より三千年の昔文明の發生地たるチグリスユウフラチス兩河の沿岸に興へたる文明は河川文明也、其河川文明は地中海に流入し、地中海の内海文明を形成し、地中海の兩岸に在るカアセーヂ、ギリシヤ、ローマ等が世界重要なる文明の諸問題を解決し、世界の文明を指導したることは歴史の證明する所なり。

言論界

英と佛の恐獨病

【東京日日】今度のカンヌ會議第一回會議なるものは英佛協約であるが、其の目的が全歐羅巴改造の爲自ら其中心勢力となるといふ抱負ではなくして、單に獨逸に備ふる爲の協約であるとは英佛の恐獨病に外ならざるを得ない。今日の獨逸に佛獨戰爭の力なく、縱し之を企てたところで一擧は斷なく全世界を敵として起つ事は明白である。英國も佛國も獨逸を恐れてゐるので、案外に此交渉が進むだと聞いては、英佛政治家の短慮と臆病とを嗤ひたくなる。

世界財界の煩悶

【中央】國際間の信用が殆ど根底から破壞され、國際貿易が全然停頓を來して混亂しつゝあるは各國の苦痛とする所で、如何にして此苦痛より脱却すべきかはその煩悶であり焦眉である。世界は此上長く其煩悶焦燥を續くるに堪へない。一日でも早く問題の解決に急がねばならぬ。而して世界が問題を解決して其煩悶焦燥から脱するの運命は結局犧牲を拂ひ能ふものが犧牲を拂ふべく覺悟の臍を固める時の運命による。犧牲を拂ひ能ふものは世界の供に臨むところ吾人は速かに覺悟の臍を固め、世界を煩悶焦燥より解脱せしめんことを希望せざるを得ない。

佛の政變と歐洲

【時事】ブリアン内閣の顛覆は一に其外交政策に因るものにして、然も其の政策が常に英國との協調を過重したるの一事に歸せざるを得ず。後繼内閣はポアンカレー氏に依りて組織せられたれども、佛國の現狀に於ては英國との親善を持續せざれば到底其難局外交の實權を握ぐる能はざること明白なり。故に對獨強硬論者たるポアンカレー氏と雖も英國との協調を保ちつゝ獨逸に對し強硬政策を遂行するの困難は必ず豫想すべし。我國はポアンカレー氏の政界再現に依りて佛國の外交政策が如何に一新せられんとするやを、多大の興味を以て眺むると同時に、幾分にても歐洲の政局が安定の方向に進まんことを希望するものなり。

支那現下の政局

【國民】今日の支那政局は軍閥の操縦で内閣は其傀儡道具に使はれて居る。今日大勢力を持つて居る軍人は、張作霖、吳佩孚、曹錕の三人で、今度の梁内閣の顛覆は吳氏の内閣破壞が第一の原因で、曹氏とも意志相通じてゐるやうである。吳曹二氏は内閣破壞の力はあつても張氏を敵として内閣を組織し之を維持することは不可能である。徐總統は熊希齡を起たしめたい考へらしかつたが、熊氏は各督軍が裁兵を承諾したらばと云つてゐたらしい。裁兵さへ出來れば政府の存在は誰でも出來る。唯此一事が頗る困難で、内閣擁立者と内閣と裁兵三すくみの感がある。大戰以來世界は平和論を喜び、軍國主義は到る處で排斥せられて居るが、支那と露西亞は別物である。支那は此儘で進めば裁兵も政治改革も結局列國の力に頼るより外に方法は立たぬであらう。

歌壇の現狀（一）

小泉苳三

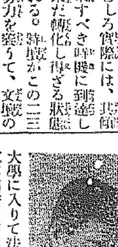
最近、歌壇は行きつまつてゐると云ふ聲が大分高くなつて來た。しかし現在の歌壇は行きつまつてゐると觀るよりも、むしろ實際には、其の前に一轉化を來すべき時機に到達して、然も未だ轉化し得ざる狀態にあると思はれる。詩壇がこの二三年來變然たる勢力を築うて、文壇の一部に於て、確固なる地歩を築つゝある一面に於て、歌壇は未だに各派各自の城壘に籠城し、同黨伐異の夢より醒めず、僅に昨年度に一部歌人の作品が中央公論其他のものに掲載さるゝ機運を得たとはいへ、それさへ詩壇が[illegible]自覺の上に立つ一致協力[illegible]共鳴然得べき價値を文壇に得たものとは異り、誰[illegible]つて他動的にさうした[illegible]晴れたにすぎぬとか思はれぬ。歌壇は動くべくして未だ動かぬのではなからうか。

明治前半期に於ける舊派の流をうけて沈滯し切つてゐた歌壇に向ひ華やかしい活躍を試みた明星派、明星派の主觀的傾向に反抗し、正確にその弱點を衝いて近き歌壇を風靡したアララギ派、このアララギ派も才人齋藤茂吉は歐洲に去り、中村憲吉小泉千樫共に振るはず、島木赤彦ひとり長き修練を經て今や圓熟の域に達したその特異の寫生歌によつて陸上を飾るばかり。すでにアララギも行く所まで行つて、些か凝り過ぎた感がある。此所に於てか、客觀派の時機去つて、再び主觀主義の時は來れりとなし、與謝野鐵幹は毎月明星を雜誌太陽に發表し、明星又昔時の醜影其儘に復活しすでに號を重ねる數回に及んでゐる。それならば歌壇は果して明星に逆轉し、晶子の時代がまた來たのであらうか。私は否と答へるに躊躇せぬものである。

歌壇に最近主觀主義の運動が濃厚になつて來たのは、一時のアララギ派―客觀的傾向―全盛に對する、當然來るべき現象であつて、我國短歌の歴史は要するに、主觀主義と客觀主義の消長を物語つてゐるにすぎぬのである。

一日一人

伯爵 松平頼壽氏



伯爵松平頼壽氏（明治七年生）は舊高松藩主松平賴聰伯の八男で、明治三十六年十月家督を相續して襲爵を仰せ付けられ、正五位に敍せられ、爾後累進して正四位勳四等に敍せられ、現に貴族院議員である。伯は嘗て學習院を卒業後早稻田大學に入りて法律科を修め、三十五年同校を卒業した。又嘗て滿鮮地方を巡遊した事がある。伯は常界の名門にして、而も居常簡素平民的態度を持し、毫も貴族的尊大の風なく、其の貴族院に在つても學識德望を以て知られ、伯爵團中に在つて隱然たる勢力を有して居る。

別天地

東京より 目黒行人

◆佛國使節ジョッフル元帥は二十日を以て横濱に入港、直に東京に入つた。我官民が誠意を盡して此國賓を歡待すべきは今更言ふまでもないが、元帥はと駐日佛國大使に宛てゝ殊くに『印度洋上安穩の航海の爲め老體疲勞して居る。日本ではなるべく簡散に美はしい風光を味ひ度い』と電報を寄せて居る。お客をプログラム攻めにしてそれで歡待だと思ふ邪丈けは今後やめたいものだ。

◆或る外人の露骨な批評によると日本人は外國のお客と云へば、無暗に立派な獻立をして御馳走するが、愈々其會合が終つて退散すると途上で相逢うてもお辭儀の一つもしないと。これは事實だから仕方がない、だが今度のジョッフル元帥の渡來に關して喜ばしいことは、詩人大使クローデル氏やジョッフル元帥自ら東京市民の講演會に出席して講演の勞を執らるゝことである。これでこそ眞に兩國の親善にも、兩國民の相互了解にもなる譯だ。朝鮮に同元帥の雄姿を見る日も遠くはあるまい。

◆十七日日比谷公園に於ける大隈侯の葬儀は實に盛なもので、混成一個旅團の儀仗兵がついたことからして先づ先例に乏しいものである。佐賀の舊大隈家地行所の選民二十二名が上京して醸米五俵と鯣二箱を靈前に擔込み、侯の靈前に供へたなどは古朴掬すべきものがある。殊に大隈家が十四日から邸内を市民若くは國民に開放して、爵位であれ、僧人であれ、學生であれ、町人であれ、八百屋であれ、魚屋であれ、苟くも侯の徳を慕ふ者には何人にも靈前に拜を爲すことを許したのは大に可い。これが眞の國民葬である。

◆ゼネヴアからの電報によると、我國を代表すべき大塚勝太郎君は豫てから官僚式だと云ふので内外人間に不評判であつた、今回の勞働總會でも勞働問題に對する無理解と無誠意を暴露し、竟に同地在留の日本人から辭職勸告を受け、馬耳東風から船に乘つて歸國の途につくさうである。事實の眞相は吾人固より之を知らない。併し此種の會合に出る日本の代表と云へば無理解不評判なものと大概相場が決まつて居るらしい。一體どうした譯だ。

◆蘭領の或る館員某の妻は、夫の外出中に長男の咽喉部を剃刀で抉り長女の夫れを突き刺した後、我手で自分の腹部及咽喉部を刺して自殺を圖つた。そして其の原因は何に依つて、前夜來精神に異狀を呈したものらしい。平素彼女はヒステリーであつたと云ふのである。たゞそれだけだ。吾人の聞きたいのは、其ヒステリー其の精神異狀の因く因緣故事來歷である。

大評判の 婦人俱樂部 二月號

修養と社交美容と作法趣味と實益
新時代の要求する理想の婦人雜誌

新時代は如何なる婦人を要求するか？（新時代に適して恥かしからぬ婦人たるの心得）……宮田修
婦人の經濟能力……法學博士 森本厚吉
現狀に於ける婦人と理想に憧るゝ婦人……中島德藏
精神的の一陽來復……近角常觀
新時代に於ける離婚の世界的傾向と其原因……市川源三
新時代の生める婦人の新職業
…女事務員…◇タイピスト…◇女車掌…◇刺繡家…◇電話局員…◇婦人記者…◇女優…◇女船員
諸名家執筆
娘として理想的婦人たる資格
嫁として理想的婦人たる資格
母として理想的婦人たる資格
◇趣味から見た名流の二夫人……篠塚君江
◇現代婦人の洋裝費しらべ……記者
◇都下各女學校特徴調べ……記者
◎本誌獨特誌上相談部（衣裳相談 美容衛生 法律相談）
僅かの收入をも貯つて五千圓の貯金を作る迄
◇内職に小商ひをして……（もと女）◇僅か五ケ年の間に無資産から……（一玉生）
◇結婚當初花嫁花婿の心得べきこと……巖谷小波
◇婦人の會合に有勝な種々の缺點……三宅やす子
◇食ひはぐれの無い生活（不動銀行頭取）……牧野元次郎
◇所謂婦人社交界と私……高安やす子
◇古今好一對理想の夫婦……高須梅溪
◇手紙と直接の話とはどう違ふか……水野葉舟
婦人病の攝生と其療法……醫學士 辻
◇必ず治る早期肺結核の療法（石原某）
◇昔から賞用されてゐる民間療法種々（伊藤尚賢）
酒色に溺れた夫を改心させた話
◇ある女に失戀して自暴自棄せる夫（みづゑ）◇酒色に溺れた夫を改心させる迄の血の滲む様な苦心談（淋枝）
栗原玉葉女史立志傳……澤田撫松
閨秀畫家として第一流の玉葉女史が今の地位を得る迄の半生の詳傳
◇日米婦人の社交に於ける長所短所
「亞米利加の娘達の交際振り……山内都子」「無秩序なる我國の社交ダンス……犬丸徹三」
◇多趣味な江木榮子夫人の生活（秋水）
◇戀を弄んだ美人の身の破滅（池田）
愉快さうに見えて惱み多き私の生活
◇百萬長者の主婦たるべき身が……（良榮子）◇處女を裝ふて嫁いだ私の悩み……（節子）◇社交の限りなき歡樂に背いて……（かずゑ）
◇婦人の日常生活に現はれたる……上品と下品と粹と野暮（黒田鵬心）
◇衞生上より見たる歌留多遊びと羽根つき（岡田醫學士）
◇双生兒完全に育て上げる迄の苦心……（平松一惠）
夜の化粧法と晝の化粧法
美容美顔の大家北向先生が特に本誌に寄せられた化粧の秘訣
◇新時代語解說（現在婦人間に行はれてゐる新時代語）……千葉龜雄
◇家庭の趣味と音樂（音樂の深い氏の研究）……田邊尚雄
◇容易く出來る男袴の仕立て方……（奧田艶子）
◇簡單に出來て美味しい季節料理……（村井政善）
◇カメラの取扱ひ方と撮し方……（五十嵐與七）
長篇小説 斷崖の花……岡本靈華
長篇小說 返らぬ春（一淸純な青年と美しき處女との戀を描く近來の大傑作！）……南部修太郎
◇（小説）胡蝶の夢……野村愛正
◇（小説）蛇の戀……吉井勇
◇（小説）若き光……前田曙山
◇海外名作物語 海の狼（ジャックロンドンの名作の翻譯）……東健而
◎非常な評判！賣切れぬ中にお求めあれ！
定價八拾錢 送料六錢
東京本郷駒込坂下 大日本雄辯會（振替東京三九三〇）

測量家養成講習錄
技師養成 東京市京橋區南傳馬町 通信工手學校

料理の友
二月號
一 華麗會と平和の世界……山脇博士
一 和夫婦共稼の新思想を調節……
◇滋味と溫い御馳走 ◇田舍式豚肉料理
◇節分の御馳走 ◇手輕な洋食
◇雅趣ある日本料理 ◇乙な酒肴
◇茶會の催し ◇西洋料理の御馳走
京都 大日本料理研究會

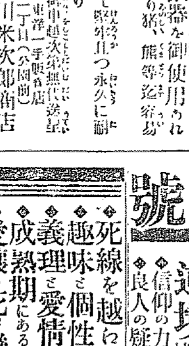
生徒募集 東京女子割烹學校
規則書入用者ハ郵券貳錢ヲ要ス
専門學校令申請中 ○一月十七日官報參照

朝鮮 中學校 高等普通 商業學校 女學校 入學試驗問題答案集
最近問題入 定價九十錢 代金引換 廿錢
中等學校の入學試驗を受けらるゝのは學生諸君には非常な辛勞でありますが此の本を御讀に成れば容易に入學の幸福が得られます
京城本町 ウツボヤ書籍店 振替二三

天然氷採取
一、朝鮮第一錦江水質氷
一、場所新灘津驛ヨリ五丁
一、龍山ト運賃差額
右契約次第御發送可申候
朝鮮大田 錦江金融組合

職業
◎熟練 日三圓位
總本店 豐國

けものとり 懸賞付發賣
世界に名聲轟く 米國製捕獸器を御使用あれ
◎狐、鼬の類より狢、熊等迄容易に捕れます。
◎價格低廉にして堅牢且つ永久に耐へ使用法簡便なり
▲說明書定價表御申越次第無代進呈
米國オニダ會社東洋一手販賣店 横濱市住吉町二丁目（公園前）
貿易商 吉川米次郎商店 トラップ部



家庭雜誌 二月號
家庭改造論……市川源三
榮華を彫刻に偲ぶ男爵の成れの果……初枝
獨身婦人と既婚婦人の對話……桃井
乳兒に多くて誤診され易い病氣……長尾
我子に實驗して百日咳新療法發見……渡口
欺かれた運命を逃れて死へ急ぐ孤兒……知子
夫婦の間に起る嫉妬の研究
夫婦間の嫉妬は是を善導利用せよ……米峰
夫婦間に於ける嫉妬の存在價値……證信
逆境を切り拔けた感謝の生活
◇信仰の力で難病を救濟した實驗……光子
◇良人の疑惑が解けて光明の世界へ……春子
◇死線を越えて愛に結ばれた二つの魂……高尾信子
◇趣味と個性に缺けた現代婦人の流行……藤井浩祐
◇義理と愛情の岐路を超えて死が贖つた戀……小柳八重子
◇成熟期にある娘を有てる母に與ふる書……山田わか
◇愛嬢の死が機緣となり博士の法悅生活……山本桃代子
◇長篇小說 罪の影……長田幹彦
◇長篇小說 日陰の女王……上司小劍
◇長篇小說 私は泣かない……佐藤紅緑
◇アンナ・カレニナ……トルストイ
◇掲載小說 瞬く星
定價四十錢 送料一錢 東京 博文館發行

會員募集
朝鮮諸官職 受驗科目講義錄
六ケ月卒業
學費 市内三圓六十錢 地方三圓八十錢
京城本町二丁目 朝鮮受驗學會 振替京城五五九一

▲小動力需要家各位に推薦す▼
本邦に於ける内燃機關製作所の鼻祖にして最も久しき專門的經驗と最も大なる工場設備とを具有し今や全く他の追從を許さゞる斯界の權威として絶大の信用を博しつゝある當會社獨特の理想的高級可搬式石油機關（既に本邦を始め歐米各國の專賣特許權を取得）を新に提供し遍く江湖の御試用を仰望す
專賣特許
高壓自點火超デーゼル小型發動機（一馬力半 三馬力 六馬力 八馬力）
「マグネトー」「キヤブレター」等を要せざる最新式石油機關
大阪府西成郡鷺洲町大仁
發動機製造株式會社
特約販賣店
三井物産株式會社
（製品目錄）
移動用 電燈用 動力用 吸入瓦斯發動機
瓦斯コークス木炭無煙炭使用吸入瓦斯發生機
木屑、鋸屑、籾殼、石炭使用吸入瓦斯發生機
其他各種瓦斯機關
空氣壓縮機
各種喞筒類
水力タービン及水力機
製氷機械類
其他諸機械器具類

日本對西伯利聲明
鞏固なる政府成立後撤兵

【華盛頓電報】日本は極東委員會にて西伯利に對し野心なく鞏固なる政府の成立を俟つて撤兵すと聲明せり

東支線六國監督下に

【華盛頓電報】二十日東支鐵道分科會は昨日に引つゞき開會し大體議了したるが結局支那側の主張たる完全なる支那の管理となす事は問題とされず日英米佛支伊の六ヶ國の國際監督の下に置かんとする事に決定せり

ヒューズ氏顏を潰さる
門戶開放議案骨抜きとせらる

【紐育電報】國務卿ヒューズ氏は支那と列國との間に板挾みとなり懊惱しつゝあり即ち支那の面目をたて國際顧問局設置の決議を提出したるが日英佛の反對にて骨抜きとなり更に十九日は利權に關する支那と列國との間の一切の現在條約を公表せん事を提議したるが恐らく之も骨抜きされ失敗を免れざるべし

支那二次提議保留

【華盛頓電報】門戶開放確保の決議案四項の削除の際支那全權は後に二次の提議をなし得る事を保留したり之れ例の廿一ヶ條協議の要求が之によりて認められん事を觀念したるためなるが右削除に關しては支那側は失望し居れり

支那問題殆ど議了

【華盛頓電報】華府會議の議題たるべき支那に關する問題は殆ど議了に近く支那東部に於ける軍隊問題及若干の小問題を殘せるのみ然れども公式の聲明によれば二十一ヶ條問題は山東問題の解決したる後會議に上程さるべきは確實なり

廿一ヶ條商議通知

【華盛頓特電】ヒューズ氏は極東委員會に山東問題解決次第二十一ヶ條問題の商議を通知せり

對支武器輸出禁止案

【華盛頓電報】華府會議は目下支那への武器輸出を禁止せんとする決議案を審議中なり

梁總理愈々辭職せむ

【北京二十三日電報】梁總理は愈々辭職に決し徐總統は病氣賜暇の形式にて之を許可す可く二十三四日中には發表す可し現外總長顏惠慶氏等も連袂辭職することに內定したり而して徐總統は王士珍氏を後繼總理に推しつゝあり

第四十五次帝國議會
波瀾漸く捲起し來る
二十三日の貴族院本會議

【東京電報】貴族院は二十三日午前十時五十分開會德川議長は追悼演說をなし議員の報告を爲さしめ次いで德川慶久公の逝去に對し弔詞を贈ることを諮り異議無く可決せられより日程（破產法案、政府提出第一讀會）を上程し淺田德則氏の動議にて右議案の審議を附託すべき特別委員の選擧は九名の委員に附託することとなり之より質問戰に戾り

藤村義朗男　物價問題の質問に對する高橋首相の答辯に就き二三質問する所あり次いで綱紀肅正、滿鐵疑獄事件、鐵道用紙購入事件、朝鮮阿片事件等不正事件等に就き事實を列擧し擧げて首相の答辯を求む

高橋首相　登壇藤村男は政府は物價調節の意思無きやと問へるも前回に於て政府の力のみにては物價を左右すること能はざるなりと答へたり行政整理、綱紀肅正、阿片事件等に就き共に既往の弊を擧げむことを欲すと答辯して降壇す

藤村男　首相の答辯には予は滿足する能はざるを以て此二三質問を保留すと述ぶ次で

仲小路廉氏　綱紀肅正問題を提げて登壇高橋首相に質問し首相の答辯を求む

高橋首相　登壇答辯するまでも無く現內閣は前內閣の主義政策を繼承せるも時勢の變遷に伴ひ多少の變動を免れず貴族院の院議を尊重するの點は前內閣と異る所なしと答へ仲小路廉氏は自席より滿鐵事件、阿片事件並に十一月四日東京驛頭の兇變を顧み政府の責任の大なるを糺し高橋首相之に對し輕く述ぶる所あるや仲小路廉氏は政治上の責任は一變誕生なり首相の答辯如何と糺したり此時德川議長は水を入れ首相の答辯は二十四日と爲し二十四日も定刻開會すと宣し零時四十分散會せり

首相仲小路氏へ應答
二十四日の貴族院本會議

【東京至急電報】貴族院は二十四日午前十時二十分開會高橋首相は二十三日仲小路廉氏の質問に答ふべく綱紀肅正を持ちて登壇し政府は綱紀肅正に努むるは勿論政黨の財政的行爲を戒め且つ司法權の獨立を尊重し居れりと答へ次で滿鐵、阿片事件は政府の意を受けて爲したる所に非ざるを以て政府は其責を負ふべきに非ずと答へて降壇す（以下電報不着次號へ）

經濟會議參列委員內定

……三月ゼノアに於て……經濟會議に參列すべく……日本銀行及び正金銀行より任命さるべく他に實業家中より數名の任命を見るべしと

活動映畫を……

……となつてゐると某當局者が語つた映畫の……及び活動寫眞映畫館の爲め既に……設備も完成し從來の如く各……警察の手から分離する云々に就いて……

霜氣滿場を壓す
軍縮、綱紀肅正、物價問題
中野寅吉氏懲罰に附せらる
二十三日の衆議院本會議

【東京電報】二十三日午後一時十五分開會二十一日提出の望月氏の猛烈なる政府攻擊演說は一部反對黨者に痛快の感を與へたるため傍聽席は押すな押すなの大入にて特に婦人傍聽席の賑やかなるは注目に値すべし、議題の報告ありて憲政會の

望月小太郎氏　登壇、余は昨年十一月華盛頓にて米國國務卿と會見したるが國務卿は我國民に對し日米の親善を希望せられたり當時我が外交當局は一定の確信なくフラフラ腰の態度にて十二月十二日華盛頓會議にてヒューズ氏が海軍制限を提案したるに對し我が全權は何等說明せざりしか其後修正を提議して容れられず丸呑みとなすの餘儀なきに至りしがため日本全權は排日を弄するものなりとの誤解を與へしめたるが而も十、十、六の比率を承認せしは我が國防を危殆に陷らしめたるものと云はざるべからず次に又海軍根據地問題の區域につき米國は布哇を其本土なりと看做し之を防備制限外に置く事を承認し日本全權は之を承認せり布哇が米利加の本土ならば政治的經濟に於て地理的の關係に於て琉球臺灣は更に日本本土とすべき密度の多く存せり而も之を承認し得ず問題の綱を誤きたりと喝破し降壇之に對し

內田外相　登壇、華盛頓會議は公開と云ふも公開は一部分のものにして其他は秘密なり

中野寅吉氏　政府は何故物價引下政策をとらざるやと高橋首相に喰つてかゝりしため奧議長は中野氏の發言を禁止し其退場を命じたるも聞かず依つて

奧議長　中野氏は議長の許可なくして發言し議事の進行を妨げ發言を禁止するも聞かず退場を命ずるも從はず仍て中野君を懲罰委員に附すと宣言したり次ぎに憲政會の

鈴木富士彌氏　登壇し綱紀肅正問題に對し痛烈なる質問をなして其責任の所在を訊し『高橋總理大臣は如何に見るや』と問ふや此時

岩崎勳氏　內閣諸公はジョッフル元帥歡迎宴出席のため退場したしとの事なれば質問は此位にて止めては如何にと陳べて進行係の變を發し

奧議長　然らば五時になる迄當局の答辯をなさしむべしと告げ

野田遞相　賀屋郵便局に於ける收賄事件につき陳辯し

床次內相　滿鐵事件、阿片事件につき陳ぶる所あり次いで奧議長は高橋首相は午後五時より宴會あり本日は之れにて質問を打切る旨を宣し次回の日程を報告して五時十五分散會

各道に理事官增員
京城と仁川府には鮮人理事官

總督府にては從來各道に事務官の外理事官制度を設け何れも二三名宛の理事官を配置しつゝあるも近年事務繁忙を來し且各道共未だ學務課長の設置なきが爲め事務統一上不便少からざるを以て今回各道に學務課長制度を新設することに決定し大正十一年度より新に各道に理事官一名宛を增設することとし既に明年度豫算に計上したるが是と同時に京城府及仁川府には特に鮮人理事官各一名宛を新設し鮮人の援護に當らしむべしといふ

總督著京

【東京電報】齋藤朝鮮總督は夫人同伴守屋秘書官を隨へ二十四日午後三時五十分東京驛着官民多數の出迎へを受け直に自動車を驅りて四谷仲町の自邸に入れり

水產懇話會の創立と不正漁業者の取締
郡總督府水產課長談

過日下關に開催せられたる朝鮮水產懇話會の開會式に列席せる郡水產課長の歸來談に曰く朝鮮水產懇話會の創立を見たるは鮮日兩國同業者の希望たるのみで全日本水產界の爲めに非常に有益なる事業である……同懇話會には……外二名が……、林、……副會長……に就いて同會が……の事項を協議することになつた……資金を貸與する……魚の大部分を買取るには一匹の價格あるものならば値段に値切り倒してドンく廉價で買取る慣習があつた、從つて漁夫は……とするも一方漁夫の側に取つては……くは向上の途を開く餘裕なく常に借金の爲めに苦しめられると云ふ調子であつたから將來は之等漁師に對し相當の利息を取つて資金を貸與して相當の價格を以て鮮魚を買取る事にしたもので約七百名を算し一般に四ふ一種の組織も成立した又として數へられるものが現在約七百名を算し一般に四千業者があるのであつて……あると見れば凡そ二千……合に臨んでは忽ち……設置する爲め……に非常に困難……ある、そこで此……彼等と組……する魚と變り……同樣で……業者の……

製鹽事業の擴張
今村專賣局庶務課長談

大正十一年度は專賣局として製鹽事業もない全く現狀維持で進んで行くのである製鹽事業の方は大正九年から十六年までの繼續事業として廣梁灣、貴城、南市の開拓工事を進めて居るが其內譯は朱安千町步、廣梁灣千町步、南市五百町步、貴城五百町步の割合であるこれが全部出來上ると朝鮮內の需用だけは充たすことが出來ると思ふ、現在の狀態では二億四五千萬斤位は輸入しなければ朝鮮內の需用を充たすことが出來ない十年度輸入額は稍減じて一億八千萬斤しかない、朝鮮の製鹽事業が全部官營に移ると云ふことは自然の結果である、と云ふのは目下民間で製造しつゝあるのは全部在來の煎熬鹽で勞賃が高くて自然輸入鹽に押されて仕舞ふ從つて天日鹽に改めるには莫大な設備工事に多額の費用がかゝるから到底民間では經營出來ないそこで是非共

政府の手で

經營する必要がある天日鹽が四十錢とすると煎熬鹽の方は約四倍の一圓五六十錢で到底比較にならない而して鹽質も天日鹽の方が優るとも劣りはしない斯樣な次第であるから自然煎熬鹽の方は廢せられて朝鮮內に於ける鹽の自給自足は行はれないことになつて經濟上多大の影響を蒙る

向學心の發達と私立學校認可方針
私立高等普通學校の設立條件

近時朝鮮人の向學心著しく增進せるに伴ひ其子弟にして高等普通教育を受けんとする者激增し加ふるに最近公立普通學校の增設擴張と共に今後益々入學志願者の增加を見るべき趨勢にあるを以て朝鮮總督府に於ては漸を逐ふて高等普通學校及女子高等普通學校の增設を企畫しつゝあれども一面地方民にして自己の資力に應じ私立高等普通學校の設立を計畫せんとするもの尠からず然し高等普通教育機關は普通學校とは異り之れが設備及維持に多額の經費を要するものなれば設立當初に於て之れ等の維持經營に必要なる資金の準備を計らず若し然らずして徒らに學校の設立を急げば中途にして之れが維持困難に陷り遂に名實相伴はざる教育を施す結果を誘致する虞れあるを以て今後朝鮮總督府に於ては左記條項を具備するものにあらざれば私立高等普通學校又は女子高等普通學校の設立を許可せざることゝせる由

一、私立高等普通學校又は私立女子高等普通學校の設立者は其設立維持するに足るべき財產を有する財團法人たらしむること
二、校地、校舍其他の設備は當該學校の教育に必要なる相當の施設をなすことを要す
三、經常費は完成時最低限度に於て十學級組織のものは約四萬四千圓、同五學級組織のものは約二萬八千圓を必要とす
四、前各項に依り維持方法確立せるものに限ること

師團移轉と南鮮の新兵
攝政殿下と李王世子殿下に拜謁
大庭軍司令官歸任談

大庭軍司令官は朝鮮防備に關し上奏する爲め東上中二十三日歸任した車中出迎の記者に對し大要左の如く語つた

東上中は攝政殿下に拜謁を仰付けられ委曲奏上したが殿下には大變御健康に拜せられた、今冬は東洋に於ける御寒さも嚴しいが殿下には御元氣で拜謁を賜はつた又李王世子殿下にも拜謁せる際には御元氣であらせられる云々

師團移轉問題は第三師團長として何か……して頂きたいと思つたが……外……それは初耳……だ

兵營の移轉に就ても何處迄も知らぬ……し得ると云ふ……新聞……も見ない……と何處迄も知らぬ存ぜぬ……

畑が違ふから 知らない……

朝鮮の防備上必要がありませんかと突つ込むと必要はあらうけれど然し……

姿勢も好い　內地で新兵を見て……新兵の成績が良好だ、……と聽くも誰もが……

や號國債賣渡
二十五日より

二十五日總督府告示を以て國債募集規則により郵便局所に於て五分利國庫債券（や號）の賣渡を取扱ふ旨公布、その賣渡要項左の如し

一、賣出期間　大正十一年一月二十五日より二月八日迄
一、券面種類及賣渡價格
五十圓券　四十六圓五十錢
百圓券　九十三圓
五百圓券　四百六十五圓

償還期限は大正十七年六月一日迄、利率は年五分、利子支拂期は三月一日、六月一日、九月一日、十二月一日にして初期利子支拂日は大正十一年三月一日なり

鮮鐵運輸好況

一月上旬に於ける鮮鐵運輸狀況を聞くに本年は寒氣嚴烈なりしにも拘らず年頭休暇を利用する旅客の來往相當に多數なりし爲め前年同期に比すれば幾分の好況を呈し又貨物輸送は穀物の出廻り旺盛なりし爲め一般貨物と共に相當の成績を保持するを得たりと統計左の如し

乘車人員	三五六、八九四人
前年度比較	三八、〇一四增
貨物噸數	八二、四五七噸
同	五、七七二增
客車收入	三四五、〇五〇圓
同	二三、三六〇圓增
貨車收入	三〇三、六三三圓
同	八、一六七圓增
一日一哩收入	六〇圓二六錢
同	三、〇三錢增

郵便課長會議終了

去る二十一日より遞信局に於て開催中なりし各分掌郵便局現業課長會議は朝鮮としては最初の試みなる爲め協議事項非常に多數に上りしを以て更に會議期日を一日延期し二十四日も引續き電信電話部の會議を續行午後五時終了各課長は二十五日夫々歸任の筈なり今回の會議は通信現業の直接執行者たる各課長が實際より得たる知識意見を披瀝して討議したるなれば爾後に於ける通信上事業の執行上多大の利益を收め得たりと

京郵印紙收入好況

京城郵便局に於ける昨年來の印紙切手類の賣捌は市況不振に反し頗る好況にして切手類一〇八、九九三圓七七二枚入印紙七三、一二四圓六六五に上り之を前年同月に對比すれば切手は一割六分印紙は二割の增加を示せり

三峰郵便局設置

今回咸鏡北道鏡城郡梧山面三峰洞に三峰郵便局設置され來る二月十一日より電信事務及電話通話事務を取扱ふ事となりたり

暴風警報信號所設置

慶尙南道泗川郡三千浦に暴風警報信號所設置され二月一日より信號を掲揚すべしと

出張命令（二十一日附）

京城中學校長 柴崎鐵吉　金谷及麻田へ出張を命す
總督府技師 粕澤正章　滿洲及支那へ出張を命す（二十三日附）

京城農業學校生徒募集

京城公立農業學校にては第一學年生徒約五十名を募集中なるが其方法は各府郡廳に於て受付け本年三月十日迄に所轄府郡廳の推薦を受け一般志願者は三月二十日迄に願書を……

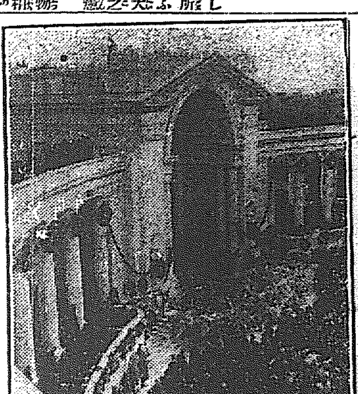
華府會議と米の國民宣傳
華府にて　半井清

軍縮ポスター（二）

次に『列國の軍備』と云ふ說明に依つて米、英、日の軍艦が所有艦數の模型として次から次へとスクリーンに出て壯觀が其下に數字で示される、それから今度は『軍備制限』なる說明と共に此等の軍艦がどれも小さいものになつて再び現はれる、見物席は盛んなる拍手を以て之を迎へる。

それに次いで次の戰爭が起れば、と云ふマークの下に大勢の小供が無邪氣に笑ひ戲れて居るところが映し出される、云ふ迄もなく次に來るべき戰爭に出陣すべき犧牲を暗示したものである、子を持つ親はどんな心持ちで之を見るであらう、再び現はれる樣な拍手が見物席の中を馳け巡る恐らく感傷的な婦人の中には淚ぐんで居るものも少くはあるまい。

人を設置して之等の監督にあたらしめたら其弊を除くことができると述べ、ために是れが佐中に何同會に臨席された山農商務課長にも一通り意見を開かせたれのであつた、何れ近い內に左う云ふ次第であると思ふが次回の懇話會は今秋釜山に於て之を開く事に內定した云々



米國無名戰死者招魂祭（記事參照）

こんなもので陥らず散步の途上見た米國の國民宣傳と云ふ問題に付いて或るヒントを與へられた、それから私は道を步いても新聞を讀んでも自然此方面にそれとなく注意を拂ふ樣になり、自分のノートのつもりで此問題に觸れた見聞や所感を綴り始めたのである。

米國人の戰爭觀（一）
無名の戰士に永遠の光榮あれ

陸軍大臣及び貴婦人紳士、我等は今日特に此無名の人々に對して供養を捧げんとするのである、今我等の前に横はれる人々の名は彼の不滅の英靈と共に永遠に秘して居る我等は彼が何れの處より來れるかを知る由もないが彼の死に依つて彼の國の爲めに一身を捧げたる米國人として永遠の光榮を擔ふべき人たることを知るのである。

彼は幾百萬の米國の家庭の一より來れるものに違ひない故郷は彼を其慈愛の下に置き彼と共に樂しき希望を描いて居たことであらう幾百の理想は今日國民が其子の遺骸の前に盡に沈しつゝ斯を弾れて居るのを見てせめても慰藉の一端とも爲るであらう、我等は追悼する每に彼に對する同情が胸に迫つて來る、彼の肉體にも嘗ては生を享樂する市民として燃ゆるが如き抱負や希望が溢つて居たに相違ないのである、彼は米國人であつたかも知れぬ或は生來の米國人ではなくして米國人となつた人かも知れぬ然し乍らそんなことは何でもよい、彼等は同じく國を愛して共に國家の爲めに殉したるもので ある……（中略）

此米國の軍人は戰場にこそ向つたが世界の何人にも怨恨の念を抱いては居ない、却て戰爭を惡み、戰勝を得んが爲めにする凡ての戰ひを心から憎んで居るものである、彼は實に我等の國民の權利を愛し而して軍備の脅迫を呪ふが故に戰

一中では平和の時の軍のある樣であつて實際を執る時の少いものである、私は朝鮮に於ける光榮や友人に時々近況の通信しなければならぬことを氣がゝりにし乍ら怠け者の私にはついこれを果し得ないのであるが、勝手なる申分ながら此欄によつて私の華府に於ける近狀を報告し遂に敬意を表したいと思ふ。

界の眠れる良心を覺まさんとして自ら苦痛、死の渦中に投じて銃を執つたのである。

今や世界の思想は彼の目的に向つて目覺めて來た而して茲に目覺めたる思想に對して永遠の感謝と敬意を捧げんとするのである。

斯の如き運命、斯の如き光榮中に於て我等は國家の擁護者たる生者を思ひ又死者を思ふのである、而して彼の光榮ある共和の大精神こそ實に此兩者に報ゆるの途である我等の生者に對してより高き共和の實を舉ぐるとによつてのみ勇士の死を償ふことが出來る……（下略）

これは十一月十一日、恰も華府會議開會の前日、華府の近郊アーリントンの墓地の一畔に大戰紀念として建てられた壯麗な大理石造りの祭壇に於て當日新に此墓地に合祀せらるべき光榮ある歐洲大戰の米國無名戰士の遺骨に對するハーデング大統領の葬辭の一節である。

私は當日米だ勝手の十分解らぬ內に電車を利用して出かけたが何分にも此日の儀式の評判は盛なもので當日の各新聞は一齊に此記事を以て全紙を埋めた位であつたから人出も案じ時らい、不案內な私はまごつき乍ら漸く千數百と一緒に大統領の車を

總り近ついた時分に祭壇の附近まで辿りつくことが出來た陰大な群衆の中は恰も各國から集まつた全權を中心として內外の貴賓がぎつしり詰まつて場外迄あふれ、其周圍は何萬と云ふ群衆が大統領の一言をも聞き逃すまいと押し合つて居る、大統領の聲は電氣擴大器によつて場の內外數萬の群衆に漏れなく聞き取ることが出來る位に大きな底力のある聲として運ばれる、最後の祈りの言葉になると群衆の口も大統領の聲に合せて無言に動いた、無名戰士の遺骸は合衆國の大旗に卷かれて祭壇の上に置かれてある、數萬の群衆の沈默は中で期せずして起つた一分間の沈默は自ら嚴肅の感を各人の胸中にこつそりと持ち込むことが出來る、私は之を見乍ら群衆の心に入り込んだ無名戰士に對する敬崇なる感じは軍備制限の背景としてどれだけ役立つものであるか又此儀式に列した各國の全權にはどんな心持ちを與へたであらうかと云ふことを考へざるを得なかつた。

總督總監弔慰

元子爵金允植氏の訃に對し二十三日齋藤總督及水野政務總監より田中通譯官を使として香奠を贈れり

人事消息

▲米田忠北知事　廿三日夜入城天眞樓へ
▲武谷九大醫科教授　廿四日朝退城
▲久保九大醫科教授　同上

……去出すべしと因に同校卒業生は自營迎せらるゝ由……志望者多きも社會の需要も多く……

東西南北

▼ウイルソン氏の會議批評　永らく病氣療養中の前米國大統領ウイルソン氏は此程病床から華盛頓會議に對して初めて批評的な言葉を發したがその言は米國が國に強制を避けて公道を蹈み得るや否やを疑ふといふので、頗る簡單ではあるが意味深長且つ現大統領ハーヂング氏に一種の警告を與へたものとも見られる

▼齒科醫藥劑師試驗期日　大正十一年第一回齒科醫師藥劑師試驗願書提出期限は二月十五日試驗期日は四月一日から又藥劑師試驗願書提出期限は二月十五日試驗期日は四月六日からに定められた

▼小紙幣廢止銀貨改鑄　大藏省發行の小額紙幣は總額二億一千六百萬圓に及むであるが銀行業者間に取扱上不便を訴ふる者頗る多く且紙質が惡いので破損し易く一般に不評判であるから愈々此小額紙幣全部を引上ぐるに決した、尙同省では銀貨の改鑄をも計畫して居る

▼獨逸品極東に進出　獨逸の商品は極東に進出して來た、哈爾賓を中心とする北滿一帶は勿論今や猛烈な勢ひで奉天市場に殺到して居る、日用雜貨類、染料等が市場に現れて他國の商品を驅逐して獨占的地位を獲得しやうとして居るが之に對する他國製品はその價格の低廉なる點に於て到底追隨を許されない

▼過激派軍敗退　ハバロフスクを追はれた過激派の主力は目下オロシエフカヤに在り其數は約千名と稱せられて居るが、ハバロフスク退却當時六千餘名あつたものが其後四散して現在の數となり且兵器彈藥缺乏して戰鬪力皆無の有樣であるから今後白軍に對抗する事は六ケしい

……つけぬ事とし擁護方法の改善と統一をはかる事と成つた……面事務規約制定……面事務は面制實施以來その監督に……

公告

大正九年（破）第二號破產事件ニ付大正十一年一月廿三日破產管財人加古貞太郎ノ作成シタル第一回配當表ヲ認可シ公告ス
大正十一年一月二十三日
京城地方法院第二民事部

株式名義書換停止公告
當會社第十四回定時總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正拾壹年一月廿五日
戶田農具株式會社

工事請負入札
鎭南浦稅關所轄可動機重機械道修繕工事請負入札ニ付希望ノ者ハ大正十一年一月廿八日迄ニ朝鮮總督府官報ヲ見ラレタシ
大正十一年一月十九日
鎭南浦稅關

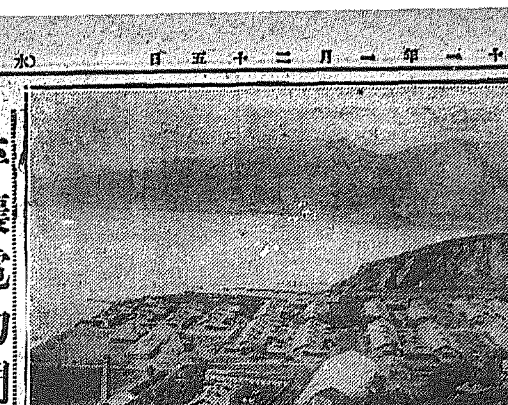
權威ある紫光線
電波療器
難病快癒
米國エヂソン氏のラヂオレーヤーは醫藥の效なき各種の疾患に偉效を奏し今や唯一の治療器として皇室を初め高貴の御愛用を辱ふし奏效範圍左の如し
東京本郷一ノ九　ラヂオレーヤー商會

商標懸賞廣告當籤發表
十二月十五日本紙掲載商標當懸賞廣告正解者左の如し
一、金丸銃砲店　二、レートフード　三、清心丹　四、ブラトンインキ　五、つちやたび　六、千代田　七、開明墨汁日商會　八、みやこ染　九、わかやなぎ　十、實母散　十一、龜甲萬醬油　十二、おに足袋寺田合名會社　十三、守田寶丹妙守田治兵衛　十四、ワカ末宮崎南信堂　十五、ライオン齒磨　十六、子ツスルミルクフード
正解當籤者　投票總數壹萬四千五百五拾五枚の內正解者貳千五百八拾三名中抽籤の結果（本月十六日於築地精養軒關係廣告主十三名立會）左記諸氏當籤し同時に賞金送呈せり
●一等五拾圓一名廣島縣佐伯郡八幡村佐々木精米所西本正人殿●二等參拾圓宛三名秋田縣本莊町菊田次郎殿●福岡縣中立學修猷館寄宿舍內柴田重雄殿●仙臺市東道五番地他々木逸治殿●三等拾圓宛拾名大分市天神町福田新殿●岩手縣膽澤郡水澤警察署內伊瀨駒治殿●函館區相生町四十番地石田延子殿●岡山市東町稻荷山東町象山藏男殿●長野縣更級郡小島村大淵門通一丁目瀨戶てる子殿●高知縣土佐郡小高坂村大津繁子殿●高松市片原町林吉兵衛殿●門司市仲町九州印刷所內吉田イク殿●滋賀縣東淺井郡大郷村中川つる殿
東京市銀座一丁目　株式會社萬年社　東京支店

有給地方主任及外務員募集
確實なる貯蓄獎勵の永久的事業にして月收百五拾圓位町村長軍人會分會長等の名譽職諸氏及經驗者は地方主任として優遇す
希望者は經驗を不問履歷書送られたし
福岡市堅子町　日本勸業債券現物部　銀行口座 長崎　電話九三四番三五七番

勿驚三萬足半値提供
新進總ゴム靴
はいて心地よく體裁極めて上品にして丈夫也、雨の中雪の中無類作に何の害もなし、最近科學の進步で大改良を加へた
大人用 乙號 金一圓五十錢　甲號 金二圓　特別製 金二圓五十錢
小供用 乙號 金四十五錢　甲號 金九十五錢
半價發賣
右は弊店直營のゴム工場製作品にして何れも完全無缺の保證の出來る發賣品にして製作御希望に叶ふ様なる新型及眞黑色及栗皮色等取揃へありますが此際見本の御注文は一足より以上の申込に應じます（ハガキにて足袋の文數及色合の御好みを書いて今直に申込まれたし）郵稅代金引替にて送る
東京市日本橋區蠣殼町一丁目　製造發賣元　關谷商店ゴム部　電話浪花本局二二三四番　振替東京四四一三

謹告
各位彌御清穆の段奉賀候陳者陰曆新年は恒例に依り左記の通（陽曆自一月二十八日至二月四日）休業仕候也
休業　一月廿八日
開業　二月五日
觀水洞百四十四番地　大觀園　電話六三三番
太平通二丁目六十八番地　麗華園　電話一四四七番



釜山の移出牛檢疫所全景

朝鮮の移出牛に就て（下）

朝鮮移出牛檢疫所獸醫 横堀善一郎

大體に於て朝鮮人は硬い肉を好む嗜み噛めば噛む程味の出るものであると信じて居る故に肉食用としては老齢牛とか牝牛とかが供せられて最も歡迎に適する

壯齢の牝牛

は大事に飼養され盛んに生殖するのである而して朝鮮に於いては牝牛生産が増加して行く傾向がある然るに内地人は軟かい脂きつた芳香のある甘い肉を好む從つて肉食用として盛んに壯齢の牝牛が屠殺され延いて出産力は年々減少を來して居る即ち肉食の嗜好が變らぬ限り或は牝牛や老齢牛の肉味が特殊の飼養法によりて芳香滋味あるものに變らぬ限り鮮牛の需用は永續すべきものであらねばならぬ

更に一つの原因は朝鮮牛が恐るべき牛疫に對して或保證を與へらるゝに至つた事である元來朝鮮牛は日露戰爭後明治四十一年頃迄は相當數の内地移出を見たものが夫れと同時に牛疫の内地侵入を非常に恐れられて居たものであるが之が爲下關市外彦島に檢疫所を設けて檢疫を執行して居たが明治四十一年此檢疫所を通過したる朝鮮牛に原因して内地に牛疫の大流行を見た爲に大恐慌を來し遂に

輸入禁止の

議起つたのである然し朝鮮から種々交渉の結果明治四十二年輸出港たる釜山に檢疫所を設け出港前に一應檢疫し更に内地に入港の際檢疫し所謂二重檢疫を行ふ事となり移入禁止は沙汰止みとなつたが牛疫に對する恐怖心は容易に除かれず其後暫らくは朝鮮牛の移出は龍頭蛇尾の如く殆ど微々たるものであつた而して其後一頭の牛疫も侵入しない爲め全く其檢疫に信頼し安心して移入し得るに至つたので其間數ケ年漸く盛況を呈するに至つた次第である

釜山に於ける移出牛檢疫所は右の様な次第で明治四十二年八月現在の位置即ち東萊郡西面牛岩里に創立されたのであるが當時は極めて小規模で牛舍も五棟十牛舍で三百頭を收容し得るに過ぎなかつたが移出頭數の増加に伴つて設備も大に擴張され現在に於ては其敷地は約二萬五千坪牛舍は十九棟四十牛舍に達し一時に二千四百頭を收容し得、一ヶ月の

檢疫能力は

實に五千四五百頭に達して居る、檢疫制度も初めは二重檢疫と稱して釜山に於て九日間繋留檢疫を行ひ内地に渡て更に九日間合せて十八日間の繋留檢疫をなしたのであるが其後此の制度は廢されて單檢疫となり更に繋留期間も短縮されて十二日間となり現在では釜山を通過するものは釜山移出牛檢疫所に於て十二日間の繋留檢疫を行ひ檢疫所を有せざる木浦、群山、仁川、元山、城津、雄基港より移出するものは内地の輸入港の檢疫所で十四日間の檢疫を受け出港前に一應健康檢査を行つて更に内地の檢疫所にて十四日間の檢疫を受ける事になつて居る斯う云ふ時は移出の港が多くして自然徹底を缺くの憾があるやうだが實際に於ては地の利、設備、經濟上凡ての點に於て釜山通過が最も優位を占め移出牛の大多數は釜山に集中してゐるのである、即ち各生産地から

鮮人の仲買

の手を經て釜山鐵の鮮人問屋の手に入り更に内地人の問屋の手を經て内地人の商人の手に渡り檢疫所に入つて所定の檢疫を受け最近に新造したる活牛輸送専門の汽船『日朝丸』に一度に約五百頭内外づゝ積まれて關釜海峽を超ゆる順序となるのである、釜山の檢疫所で檢疫を終つたものは其標徴として角（角の無いものは蹄）にエスの燒印を捺し元山城津で健康檢査を終つたものはエッチの燒印を捺されるのである此印のある牛は内地の市場に於いて朝鮮直移入のものとして他の牛よりは五、六圓乃至八、九圓高く賣れるのであるが夫れが爲仁川、木浦あたりから移出され内地の檢疫を受けたものは其荷主に於て之れに類似の印を捺す様になつたとのことである

平壤電力問題

交渉未だ斷たず 再び市民大會

近く各町里組合長並に各公職者の會合を經て 實行委員の活動

【平壤】本紙に依つて突如として傳へられた平電、電興兩社協定の交渉を平電側より斷絶せんとする平電當局宮川社長の態度は全平壤を激昂せしめた、八萬市民の輿論は本紙を通じて兩社の反省を促し並に以來三年續けられて解けざりし兩會社の感情和いて漸く將に握手協定成らんとして市民は電力問題解決の曙光見えたと喜ぶ暇もなく此の大悲報が傳へられたのである。協定不調に至らせんとする

罪は平電にあるか將電興にあるか？

一部者間には電興の駈引多き論議と平電の大勢に逆行する無自覺とに依ると斷ずるものもあるが今や市民の大多數は平電が市民を裏切り欺いたものであるとして居る、平壤有力者間に多大の勢力ある山七の老人は語る『平電の態度は全く市民を欺いたものである、電興の財政が何うであらうと將來の關係繼續が何うであらうと要するに平電に賣ると言ふ値段が平電の夫よりも一厘でも安く其上何時迄も其値で與れると言ふのならば夫で良い、又何時迄も其値で與れないか何時賣つて與れなくなるか判らない場合は平電の電燈料を其儘にして置いて電興の方が安い時丈け買へば宜しい、電興は現に平電より安い値段で電力を賣ると言ふのだから何も躊躇する必要はない、電興には平電に送る丈けの設備能力がないと宮川社長は言ふのらしいが賣る力のないものを電興の重役が賣ると言ふ筈もなし亦聞く所に依れば電興は平電に送る位の電力は餘裕綽々であるさうだ、又假令電興に送電能力が無いとした處で、夫ならば何故平電は能力の無い電興に電力供給を乞ふ交渉を開始したのか、全く平電には何等誠意なく勝手な口實で交渉を斷絶しようと言ふので過日の交渉開始などは一時を糊塗して激昂した市民を欺いたものである、左もなくば市民の代表者や新聞記者と會して共存共榮など、言つて置いて今更電興に力がないからなんて言へる譯のものではない、斯く言ふ私も平電株主の一人であるが平電は悪戯に市民の輿論を傾聽して宜しく大勢の趨く儘に繼續して行けば良いのだ、電興との協定でも進んで合併でも或は府營でも多數市民の意嚮に依つて決すれば良いのである』と然して吉鉅、内田、森岡、小林の四實行委員は急遽平電、電興兩社首腦を訪うて交渉斷絶せんとする兩社意見並に眞相を糺す所があつたが

更に大々的に 輿論を高める

必要があるとして各町里組合長並に各公職者に會合を乞ふて電燈問題の經過を說明し其上で更に再び各階級を網羅する第二回市民大會を開き全市民に兩社交渉の顛末を報告し其態度を批判して市民最後の目的を得べく突進せんと其準備中である、兩社の交渉は二十三日までには未だ斷絶するには至らなかつた、猶繼續するにしても今後幾多の迂餘曲折を經るものと觀測さる

多獅島築港の使命（中）

國境貿易開發の爲め天與の良港を利用せよ

期成同盟會長 多田榮吉氏談

【安東縣】前述の通り多獅島の錨地は實に重大なる使命を負ひつゝあり且天與の良港たる要素を具備して居るに拘はらず聯絡の要路である鴨綠江の水路が斯くの如く年々退化するに於ては所謂滿鮮の開發、日滿の貿易により日鮮共存

共榮の 實を擧ぐる爲めに

將た又國境の產業開發文化普及或は我が鮮内外貿易の通調を救ふが爲めに當然の使用を果たす事は出來ない所以である我々が多獅島築港の急を絕叫する所以である築港後の利益即ち多獅島に築港し多獅島と新義州との間に鐵道を敷設し滿洲線及朝鮮線と同港とを聯絡せしむるならば如何なる結果を齎らすかと云ふ事は敢て說明を要しないけれども第一、四時運送を繼續し得て從來の如く解氷結氷の爲めに蒙る直接の損害を除去し得るのみでなく片道二日半を要する行程は僅々三時間内外にて足る事となり然かも其の運賃に於て貨物一噸に付金一圓三十七錢を利する事となる特に江湖の注意を惹きたい事は鐵道により國境を通過する貨物は日支兩國の協約に基き輸出入共支那海關稅三分の一を減免せらるゝ大

恩典に 浴する事が出來る

一事である即ち築港完成の曉に現在安東新義州より水路多獅島に連絡し輸移出入しつゝある貨物の數量に於て假に計上するならば輸送貨物の年額九十餘萬噸を利得し而して支那海關の三分の一減稅に均霑し支那海關に支拂ふべき關稅の減免額は尠くとも年額實に百九十萬圓の多きに達する即ち兩者を合算する時は每年二百八十餘萬圓を利得するが故に我國家經濟の上から見ても一刻も早く之が達成に努力せねばならぬ本問題は單に一地方の利益問題でもなく一地方の問題として一瞥してはならぬ前述二百八十餘萬圓の利得は即ち夫れ丈け輸移出入品の原價を低減し得る事となり結局は需給兩者の利益となり將來の日滿貿易に

偉大な る貢獻をなすであ

らうと思ふ然らば必ずしも多獅島を築港せずとも新義州より龍岩浦島の突端迄鐵道を布設し錨地と本船との間の艀連絡を行ふならば等しく支那海關の減稅に均霑して同一の利益を受くるであらうと云ふものもあらう勿論左樣である然しながら將來一ヶ年百萬噸の貨物を吞吐するものであると假定し此之れが實現を企圖するに於ては艀聯絡の如きは頗る不徹底の方法たるのみならず荷役の遲速を妨ぐる事が尠くない、且十分の發達を期する事は出來ない依つて少くとも半島突端の適當部分を埋築して岸壁を設け本船の繋留に便ならしむる必要がある然しながら此の目的の達成を速かならしむる爲めに其の事業の全部を政府に要望すると云ふ事は國費多端の今日國家に患ならざる所以を察して鐵道の經營は之を民業に委ねて築港をのみ國費を以て建造して貰ひ兩々相俟ちて是が完成を圖り其目的の貫徹を期したいと思ふ

江景豫算膨脹

【江景】江景面にては目下來年度豫算の編成中なるが各種施設增加の爲め十年度豫算に比し約二萬圓の增加を見るべき模様なり因に二月初旬面協議會に附議し決定すべしと

仁川の移出牛

【仁川】主として東醬の手によつて移出されつゝある生牛で昨大正十年中仁川經由の頭數は五千八百三十九頭此の價額四十萬八千七百三十圓に達して居るが之等は下關經由にて内地に於ては大阪、四國、關東地方に販賣され其大部分は耕牛として農家に飼養せらるゝものであると

社會事業視察

【平壤】平安南道に於ける社會事業は全道中最も進步してゐるので總督府に於ける全鮮府郡廳社會事業主任者八十餘名は吉田内務局長引率の下に視察の爲二十二日午前五時來壤各旅館に分宿小憩の後平壤府廳を訪ひ楠野府尹より府政一般狀況を聽き了終つて茶菓の饗應を受け正午公會堂に於ける午餐會に臨み午後一時より道廳府廳の案内で平壤府の社會事業及び職業紹介所を視察し同夜十二時發列車で京城に引返した

仁取の電報統一策

京仁專用電話架設願

【仁川】仁取市場に於ける大阪電報の誤譯や時として又故意の遲延或は延着は屢々問題を起し相場に不自然の變動を來すことがあつて相場の一問題は當業者間に最も重要な問題となり此の方法に就ては取引所も研究してゐたが今回同所では之が改善の爲め專用電話の架設を遞信局に願ひ出る事となつた從來此の大阪電報の遲延は京城局の通信過剰の爲めであるから京仁の間に專用線を架設し大阪の京城宛の電報を此の專用線を以て直ちに仁川へ電話通報しつゝあるのであるが之れに又頗る遲延苦情の惡みがあり仲買組合では此の難を處理の爲めに取引所へ直接に其の遲延に對し内地電報に直接電話を設け京城局より仁川取引所内に專用電話を以て通達する方法を實施すれば時間上に於て多少の遲延は期し得られ而して公平たるを得ると云ふので今回之を遞信局へ提出する事となつたと之が實現の曉には初めて電報統一が行はれ從來ありふれた幾多の不便と弊害とは一掃さるゝ事となるだらう

柞蠶爲替の打擊

【安東縣】安東の各銀行團は安東柞蠶絲商が内地に柞蠶絲を輸送するに當り一般に信用を以て丸爲替を組み來りたるも柞蠶絲は内地の生絲相場と等しく相場の變動多く不時の損害を蒙るの危險伴ふものありとし昨臘中より對内地柞蠶絲爲替は一般に信用狀を附せざるに於ては爲替取組をなさざる事を決議し之れを柞蠶絲組合に通牒する處ありしが同組合は銀行團の意志の存する處は之を諒とするも直に之が實現を見るは非常の大打擊なるを以て大正十一年一月末日迄は從前の通り信用狀を附せざる事とし二月一日より之が實行を希望したるを以て銀行團も亦之を諒として延期し來りたるが一月來も既に眼前に控へたるを以て愈二月一日より信用狀を附せざるものに對しては一切丸爲替を附せず借額の保證を前納する事となるべし果然此の銀行團の豫想は適中し去る一月十二日の最高値は一個即ち百斤一千三百八十圓を唱へ居たるものが米國の生絲相場の下落と同題の噂傳は翌十三日より百八十圓乃至二百圓の暴落を示するに至りたる等の現象ある小資本家の内地振替關係上には非常の恐慌と打擊を與ふる事となりたり

安東選手破る

【安東縣】去る二十二日奉天滿鐵スケートリングに於て開催した滿鐵沿線各地小學校十五校聯合スケート大會は昨年強敵撫順軍を破りたる勢ひを以て本年も必ず第一勝の月桂冠を戴くべしと期待された安東軍は當日克く奮鬪したるも第一の強敵と目したる撫順軍よりも遼陽軍の猛者大に揃ひ立ち決議の結果遼陽四十七點一等安東四十一點で二等撫順軍三十九點で三等本溪湖軍十八點で四等大石橋は十六點で五等となり遂に優勝旗は安東軍の手より遼陽軍に奪はれた

仁川署劍道大會

【仁川】來る廿五日仁川武德殿に於て催さるゝ仁川署の寒稽古終了祝賀大會は同日午後一時から開始の筈であるが最も興味ある試合となるべく當日は京城各方面の師範其他多數の來場ある筈であるから特に一般の來觀を歡迎するに後は仁川俱樂部樓上に於て慰勞を招待して警察側の奔放な歡談をする筈であると

平壤署武道始會

【平壤】平壤警察署にては二十三日午後一時より管内駐在所員を召集し同署内演武場にて柔道擊劍の武道始めを行ひ飛龍猛虎の壯觀を演じたり

大邱の臨時種痘

【大邱】大邱警察署にては昨年來特に嚴重に痘瘡患者發生の豫防策として種痘の實施に努め居れるが最近に至り府内各所に痘瘡患者續發し目下府内に多數の罹病者を出せる等より其筋にては之れが撲滅策を講ずると共に臨時種痘を爲すことゝなり居れるがその日割及場所は左の如し

▲廿四日（場所大邱署内）七星町、錦町一丁目、元町一二丁目、村上町、上西町、本町一丁目、大和町、北内町、京町一丁目、前町、南内町

▲廿五日（場所西部普通學校内）西町、下西町、本町二丁目、市場町、壽町一二丁目、明治町一丁目、新町、市場北通、堅町、横町、達城町

▲廿六日（場所德山町魚市場内）錦町、八雲町、八重垣町、東城町三丁目、京町二丁目、西千代田町、南城町、南山町、明治町二丁目、德山町

大邱高女試驗日割

【大邱】本年四月大邱公立高等女學校第一學年に入學する生徒約百名に對して百五六十名の入學希望者があるが入學試驗は來る三月五六の兩日同校に於て行ふことになつてゐる

素義吳竹會の例會

【大邱】既報の竹本友太夫を師とせる吳竹會では二十二日午後一時から荒川樓に第一回月並會を開いた、同會は昨冬東拓大邱支店萩原參事の肝煎りで同好者を集めて設立したるもので日も淺く多少不細工の點はあつたが、愈々舞臺に現るゝや其必死の熱演振に武者振り勇ましく初會としては上々の出來榮えであつた、先づ喜樂の御祝儀に次いで七五三壁の『熊谷陣屋』友昇の『宿の段』渡邊の『松王住家の段』政之助の『瀬戸棚四段目』喜樂司の『政清本城の段』阿津滿の『寺子屋の段』可笑の『太功記十段目』喜笑の『忠六』喜樂の『赤垣源藏德利の別れ』で大喝采となつて一同は晩餐を共にし午後八時過ぎ散會した

銀行會社

仁商役員會【仁川】仁川商業會議所の大正十一年度豫算は略其の大綱を編成したるを以て廿三日午後一時より役員會を開ひて之を附議すべしと

委員更迭か【安東縣】安東官有財產管理會委員中杉原佐一郎氏後藤登丸氏は辭意あり既に辭表を提出したりとの噂あり或は事實として現はるゝに到るべしと云ふものあり

取締役重任【安東縣】滿洲商業銀行取締役藤田九一郎氏同監事杉市氏は任期滿了の處二十二日の株主總會に於て重任に決定せり

商議役員會【安東縣】安東商業會議所は二十四日午後一時より役員會を開き議員の任期滿了に付選擧に關する件議員の每月例會を開催するの件を附議すべしと

土木組合總會【安東縣】安東縣土木建築組合は二十二日午後三時より太陽閣に於て春期總會を開き役員の改選及び大正十一年度の賃錢協定をなしたるが役員は組合長山口文次郎氏幹事中村惣助、村木光治、高井末太郎、重松島太、河合芳太郎、村松益の諸氏當選各職人の賃錢を協定の上新年宴會を開きたるが非常の盛會なりし

地方集會

▲澤田知事招宴【釜山】澤田知事は二十一日夜道廳東上の齋藤總督見送りの後午後九時より料亭加茂川に釜山の各方面新聞通信記者十數名を招待して新任披露宴を張つた、接待役を承つて出席したるは寺島府理事官、加々尾陸軍警察部長、玉川木浦府尹等で席定まるや澤田知事の挨拶あり之れに對し記者側を代表して高山釜日編輯局長は謝辭と希望を陳べ宴に移れば多數の紅裙酒間を斡旋し宴半ばにして好鐵家寺島理事官が當日獵獲的に射止めたる猪汁の珍味に舌鼓を打ちながら獻酬頻繁談論風發更闌くるを知らず長夜の宴を恣にし主客十二分の歡を盡して深更散會した

▲丸岡氏招宴【仁川】仁取仲買組合書記長丸岡平助氏は曩に仁川署勤務中仁川消防の事業に盡瘁せる處尠ならずとして其の功勞を表彰する爲めに仁川消防組より銀盃一個を贈呈したるが之が披露方々謝意を表する爲め關係者並に新聞記者等十餘名を廿二日招待設宴したるが仁川在住新聞關係者は此の機會に於て又同一の功勞に謝する意味から銀盃一個を同氏へ送呈した當夜久保支配人は記者團を代表して此の意味の挨拶を述べ山賀消防主任又謝辭を述べ頗る歡興を盡して散會した

▲警察部長珍食會【平壤】平安南道警察部長中野太三郎氏は部下警察官吏及新聞記者團を二十二日夜六時より平壤に招待中和郡にて猛獸狩を行ひ收獲の猪料理を饗應したがその中には虎も狼も交つてゐたとの事前門の狼も後門の虎も化物退治に關しては猛者揃ひの事とて何れもメートルを上げ舌鼓を打つた

地方人事

▲森永直記氏（漢銀大田支店長）出城中なりしが二十四日歸城（大田）

▲中島右伸氏（滿洲商業銀行監査役）二十三日午後九時五十分發列車にて退安（安東縣）

▲藤田九一郎氏（同取締役） 同上

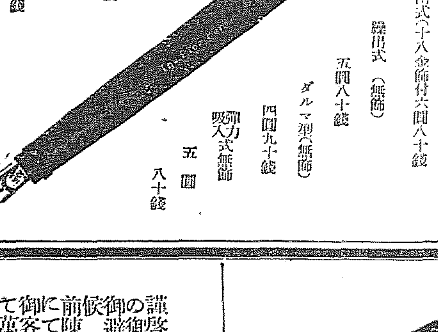
▲中杉市氏（同上） 同上

傳染病科 小兒科 喀痰、糞便、血液、細菌（檢查需に應ず）
中谷醫院 京城大和町三丁目 電話一〇三三番

ぜんそく湯 各藥店にあり
たん、せき、息切れ！今にも死にそうな喘症の喘息で日に幾本となく注射をしても治らぬ人へ此ぜんそく湯でサツパリとなほり二度と起らぬので喜んで居る方が澤山あります、效能の確實なることは決して他に比類なく而も何等の副作用なき天下一品の妙藥專門のお醫者でも此藥を御推賞になります喘息に苦しむ人は是非御試し下さい◎藥價六十錢一圓五十錢三圓六四十二圓送料十二錢外四十五錢
ぜんそく湯 本舖 無量壽藥園 東京市小石川區下富坂町廿番地（電話小石川二九五六番 振替東京二〇〇二一番）

第三回モスリン友染安賣日
壹月廿二日ヨリ廿六日マデ 五日間
新柄着荷
大 五拾四錢
一巾 六拾八錢
尺 八拾八錢
其ノ他店内有品 特別安賣仕候
京城本町三丁目若草町大通り Ⓐ 消費組合 丸英吳服店 電話三三六番

京日特撰品
實用本位のパイン萬年筆
押出式（十八金飾付） 六圓八十錢
操用式（無飾） 五圓八十錢
ダルマ型（無飾） 四圓九十錢
彈力式無飾吸入 五圓八十錢
安全止式ソイキ 實務用特號 四圓九十錢
四圓五十錢（實用一號）
三圓八十錢（實用二號）
二圓八十錢（學生用）
ビジネス事務用十四金ペン付 一圓九十五錢
パイン特製シース黑ボックス 二折 二圓八十錢 三折 三圓五十錢
詳細カタログ進呈
發賣元 京日代理部 京城太平通 振替京城三八〇〇番 電話長二六〇〇 二七四八



第三回ラーヂケント自轉車懸賞賣出當籤番號

豫而賣出中のラーヂ、ケント自轉車懸賞附大賣出は規定の一ヶ月を期し滿了致候處一月二十日當店に於て新聞雜誌記者及取引店主立會の上嚴正に抽籤の結果左記の通り當籤致候

壹等 ラーヂ自轉車 貳臺 第二六九號 第二八二號
貳等 エルジン金腕卷時計 八個 第一二號 第二五四號 第一四號 第二五八號 第一八八號 第三三三號 第一九四號 第三六〇號
參等 婦人用時計鎖 十五本 第一一號 第九四號 第一八三號 第三六七號 第一三號 第九五號 第一九八號 第三八〇號 第四三號 第一六四號 第二三七號 第三九七號 第七九號 第一六九號 第三三六號
四等 旅行用提鞄 三十個 第七 第六三 第一六三 第一九〇 第二九九 第三四七 [illegible]
五等 金製ネクタイピン 七十本 [illegible]
六等 總護謨草履 二七五足 前記以外の番號全部
計 四百點
ラーヂ・ケント自轉車 賣捌元 京城府黄金町一丁目 日米商店京城支店

ラーヂ自轉車
ラーヂの評價は年と共にいや增るは其の素質適者必榮の理に適へばなり
ホドソン、ケント 丈夫で安き物は萬人に愛用せらる當用に多き唯夫之が爲
ホドソン自轉車
ケント

謹謝

謹啓春寒凜烈之候に候處各位益々御清福之段奉慶賀候平素は多大の御愛顧を蒙り辱なく奉謹謝候別て客臘末より年始に渉り避寒御入湯に態々御多數御來館の光榮に浴し難有厚く御禮申上候前陳の通り御引立を蒙り申候にもかかわらず御七五三中は滿員勝に御座候て折角京義、安奉線方面を始め全鮮各地より態々御遠來被下候御客樣に對して御休憩を乞ふべき部屋さへなく剩へ館員手不足にて萬事不行屆の段何とも申譯なく甚だ恐縮至極に奉存候昨今漸く明室も有之聊か靜穩に向ひ申候尚最早舊正月も余日なく相成候折柄舊冬來設計擴張工事中の埋築地も略ぼ完成し代間運動場の設備等につきても晝夜兼行にて督勵致し一日も早く御期待に添ふべく相運び居候次第にて目下館員男女の增員を謀り一層親切丁寧を旨とし勉強可仕候條不相變御引立の程を謹て奉希上候先は年始早々の不行屆を御詫び申上度一々御挨拶可申上筈の處御芳名漏れも有之乍失禮紙上を以て奉謹謝候 早々拜具

大正十一年一月
東萊溫泉場 溫泉旅館 蓬萊館主
御華客各位

常夏の國へ （臺灣視察團第十信）

二丈餘に伸びた甘蔗

令孃を伴つて出迎へられた 石田技師の案内で新市に到着

甘蔗栽培や蜂の話に興味をそゝる

十二日臺北にて 殘月生

盛んな見送りを受けて午前十一時臺南を立つた。すぐ次の新市で降りて新化にある糖業試驗場を見ることになつてゐる。新化糖の渡部庶務課長が態々案内に見えた。糖業試驗場は今では中央研究所に統一されて中央研究所糖業部糖業科といふ長い名稱になつてゐる。此の技師の石田昌人さんが令孃同伴で新市驛まで出迎へて下さつた

驛から研究所のある處まで凡そ一里半の間には手押し車があつて四十分位で到着する。工事などに用ふるトロッコの軌道と同樣なレールが敷いてあつて四尺角ほどの平板の車が載つてゐる其上に籐椅子を長くした樣な腰掛が置いてあつて二人掛けの座席になる乘客は振り落されぬやうに隅に建つてゐる三尺ばかりの柱に摑まると車夫が後の隅に建つてゐる柱を摑んで押すのである。四隅の柱で日覆を張つてあるのもあり日覆のないのもある。

車夫は押しながら勢ひよく二三十間走つて急に後部に飛び乘ると車は惰力で一町位進んで行く。傾斜があれば上り下りに勢力も速力も大變な相違がある。石田技師の令孃と先頭の車に乘り案内の渡部庶務課長とが二番の車に續いて十數の手押車が相思樹の並木の蔭をガラ〳〵と走つて行くのは何かに譬へて見たい珍しい光景であつた。研究所は科長の石田博士の説明で拜見した出迎に見えた石田技師の令弟ださうである。研究は勿論多方面に亘つて行はれてゐるのであるが素人に面白さうな事を一つ二つ紹介する。甲種の甘蔗の雌と乙種の甘蔗の雄とを取寄せて防水紙で包んで置いて取らした種子を蒔くと新しい種類の甘蔗が出來て其性質は甲乙を平均したといつた風のものになる。斯うして此研究所で作つた新種が三萬とか三十萬とかに夥しい數になつて居る此内で最も善く砂糖の點に適する新種が三四十種保存されてゐる石田博士の話によると甘蔗は同一の種類を長く續けて耕作する譯には行かぬ其内に種類を換へねば耕地が痩せて收穫が減つて來る其爲め絶えず新種を作つて他日の準備をして置かねばならぬ。臺灣の砂糖黍といへば曾て展覽會で見た大蛇のやうな太いものと許り思つてゐたが今日ではもうあんな太い奴は餘り栽培されて居らぬ。研究所の畑に作つてある新種の實物を見ると太さは普通である。が高さは一丈以上もある温室内で二年間生育した奴などは二丈餘にも延びてゐる

出迎へに來て下さつた石田技師は砂糖に關係ある昆蟲を研究してゐられる。技師の説明で其研究室を見た試驗管の中に蟲が入れてあつて其標品に黍を百に割つた位の細い點々が附いてゐる。能く見ると點々は皆蜂が附いてゐる小蟲である。

石田技師の説明を聞くと此小虫は蜂である。ジャヴァから輸入した珍らしい蜂である。此蜂は自分の卵を甘蔗に附く螟虫の卵の中に産み附ける。蜂の卵は螟虫の卵を滋養にして生長する。斯うして蜂が孵ゆれば螟虫はまだ卵の時分に自然に絶やされて仕舞ふのである研究所では此蜂を飼つて之を甘蔗栽培者に頒布する栽培者は小包郵便で送つて來た筒を甘蔗の畑に持つて行つて口を開けると蜂は直ちに飛び出して甘蔗に附いてゐる螟蟲の卵を捜し出して之に産卵するのである。此蜂は恐ろしい繁殖力を有つてゐて一箇月間に百萬匹に增加する。此蜂を輸入してからまだ三年ばかりにしかならぬが甘蔗の螟蟲は既に七割を減ずるやうになつた

甘蔗の病害の種類や豫防法も研究せられて一々標本が作つてある。

臺灣視察畫報

［下圖］糖業科温室内の甘蔗 ［上圖］視察團一行を新化へ運んだ手押車

椰子や相思樹の葉陰に 放たれた水牛の群

自由と幸福に充ちて戲れる黑豚

『國語は解るか―』と博士の奇問

十日の夜臺南にて 楚峰生

『皆さんは國語がお解りですか』―と臺灣の中央研究所糖業科の應接室で科長の石田博士は嚴肅な口調で一行に對つて待ち設けない問を發する。臺北新化の各新聞の論說や紙面の上に於て『朝鮮視察團一行』として紹介されてゐたので、基隆上陸以來各地で車夫や赤帽が一行を全く朝鮮人と誤解し『朝鮮人でも洋服を着てゐると內地人ともつとも變りがない』などゝ聲をひそめて打語つてゐるのをしばしば耳にしたが、糖業科長の石田博士よりかゝる奇問を受け樣とは夢にも思はない處であつた。一同は噴飯しながら苦笑を禁じ得なかつたのである。

泥谷幹事長は例の面長の顏をツンと突出して『朴參與官を除いては凡て內地人です。無論國語は精通してゐます』と至つて眞面目に云つて退けた。それを格別氣にも留めない博士は無頓着な極めて學者らしき態度を持して朝鮮に製糖工場が出來たさうですが如何ですか經營難いおだやかな調子を以て尋ねられる。けれど皆はこの嚴肅なる博士の前に宛から花恥しき乙女の羞含を見せて頓に答へを吐くものもなかつたので、やをら幹事長はライオン式の態度にて誰方か製糖工場について御存知の方は？と質問中繼の勞を取らる。

松本カーボン先生、躊躇一瞬の後『平壤で昨年から日本製糖會社の工場が出來たさうですが、未だその緒についた許りで、大した成績も收めてゐない樣です』と答へはそれで終つた。それから長い沈默が續いた應接室に大卓子をめぐる一行が博士の説明を待つところ、宛から五月の空と氣分を思はせる硝子戸越しのあえかなる外光はバラ色の香を吐きつゝ通つて來るのであつた。

今まで一里餘を手押車にゆられ揺られにあえぐサンシャインの誘惑にあつた一行は汗に濡れて説明を待つてゐた時、その時『平壤の製糖工場は御承知でもありませうが、原料は甜菜から取るんださうですね……甜菜からやない、大根でしたかね、いやまだ大仕事にやつてゐないさうです』と一服から口を切つたのはニコ〳〵主義の都築君だつた。クス〳〵と小さな笑聲が一散にふりこぼれる樣だつたが博士は別に氣にも留めず、やがて一行を導いて漸次試驗室、病理室、分析室、寄生蟲飼養室其他各室に案内せられ一々に就き懇篤なる説明を加へらる。昆蟲室の方は博士の令兄石田技師が詳細なる説明を附せられた。甘蔗を害する螟蟲の驅除法とそれに有益なる蜂の繁殖法等一行は絶え間なき興味を湧かせながら拜聽する。栽培室の中に風にも當てず大切に守り育てた二丈有餘の甘蔗には一同驚異の眼を瞠り讃へて是を見返すのであつた。カメラ黨は夢中でレンズの焦點を向ける事を忘れはしなかつた。觀察を終ると博士、技師その他の見送りを受けて、手押車で新市驛に引き返す。途上椰子や相思樹の繁茂に萠え出づる新草を食むのに餘念のない、放たれた水牛の群、小犬の樣に民家と云はず野と云はず飼ひ放しで喜々として戲れてゐるムク〳〵とした黑豚の群は是も拘束を免れた豚の群の自由と悠長なるシーンであつた。斯て新市驛前で晝食を喫し午後二時二十八分發列車で嘉義に向けて出發した。

使用者の不注意から 配水池の水量が減る

おまけに水道栓の破損凍結頻出

今後は本當に處分する……と 水道課長も堪忍袋の緒をきる

昨今の寒氣は近年稀なるもので隨つて水道栓の破損凍結夥しく其數實に日々數十件に上り爲に水道從事員は連日全力を盡しこれが修繕に努めつゝありて工事は順調に處理せられ居るに拘らず配水は京城水道の一日に於ける送水能力たる四十五萬立方尺を超過すること一日三萬乃至四萬立方尺に及び爲めに配水池の水量は日々低下しつゝある若し此儘に過ぎせんか數日を出でずして制限給水を開始するの止むなきに至るであらう、斯くに至れる原因は使用者中には凍結を防ぐ手段として水道の凍結を防ぐ爲め私に水栓を開放して無益に多量の水を流出せしむるからである此事に關しては過般既に一般に對して警告して置いた筈である即ち各使用者が若し水栓を開放して無益に放水せば

相當處分を斷行する旨警告したに拘らず依然此反則を見るに及んだ、此際一歩も假借せず此際嚴重に取締る方針であるが尚水道使用者も公益といふ立場から充分の注意を望む次第である（秋田水道課長談）

京城醫專の女子聽講生

朝鮮婦人の憧憬の標的となり

志願者が多いので今年は增員

昨春最初の試みとして三名の婦人を限り男女共學を以て聽講を許された京城醫學專門學校で女子の爲にとるべき方針及び其後の經過狀況に就て同校黒田教務の語る處によれば昨年の婦人聽講生といふは全く試驗的のものであつたが第一操行は勿論、學術の上に於ても今日までの經過からして相當好成績を收めて居るので新學期の婦人聽講生の許容範圍も昨年に比し之等の數を增す方針で現在の定員を五六名は許容し得るだらうと、それに同校の門戸開放はよほど朝鮮婦人間の憧れの標的となつてゐるらしく、未だそれについては何等の發表もしてゐないが今の樣子からしたら今年の聽講志願者は四月の試驗期日までには餘ほど多數に上る見込みであるといふ

皇后陛下 御避寒御取止

極めて輕微の風邪

皇后陛下には二十三日午前十時十分宮中御出門同十時二十分東京驛發列車にて葉山御用邸に御避寒遊ばさるべき御豫定なりしが御都合により御取止めの旨公式に御發表された、御取止の理由は極めて輕微なる御風氣にあらせられる爲にして侍醫の言上に依り御取止め相成りたる次第なるが追て再び行啓仰出さるべしと承はる

晴姿で納つた

坂巻さん達の新年會

京城府內の一流の調理師が二十三日の夜旭町京喜久に於て新年宴會を催したこの會合は調理師相互の親睦を圖ると共に相互の向上改善を期す目的で既に五六年來開催してゐるのであるが當夜は坂巻さんも調服を脱いで紋付羽織に袴といふ四角張つた扮裝で出席する、定刻に至ると滑香園の藤要、花月の赤松、天眞樓の中島の三氏が會長代理として挨拶に出る來賓總代として大垣丈夫氏本町署鈴木警部が京城各旅館料理屋飲食店の調理が他より優秀なる事や調理師の人格の向上して來た事などを祝詞に加へて喜ばせる宴に移ると主客入亂れて隱し藝百出し十二分の歡を盡して十一時過ぎ散會した

事實物語 憐れな少年

八島柳堂

【下】

『君―仁川は遠いんだよ、汽車で一時間もかゝるんだよ』

『まあ、汽車で一時間もかゝるの、隨分遠いんだなあ、あゝ困つたなあ僕何うしたらいゝだらう？』

少年は頼つて行くおばさんの仁川は遠いと聞いて、今迄張詰めた氣が一時にくじけ悲しくなつてワッと聲を立てゝ泣き伏しました。

『君！君！何がそんなに悲しいの』

秀雄さんは松葉杖の少年の肩に手を當てゝ訊ひました。

『僕、お金を少しも持たないんだもの』

『さう、困つたなあ、お金がなくつちやあ汽車には乘れない困つたなあ』

『おゝさうだ僕お父樣から頂いたお金で鉛筆を買つた殘りが七錢あるから上げやう此お金で電車に乘つて隣の人に頼んで汽車に乘せて貰つたらいゝでせう』

『えゝ有難う』

松葉杖の少年は何ん度に休んでるでせう、いろ〳〵考つて與れた上電車賃迄惠んで與れた秀雄さんに厚くお禮をいつて痛む足をひぎずり〳〵去つた電車道へと急ぎました。

しかし今朝から何にも食ない上に夕暮の寒さは轍々と身に沁みて來る足は痛んで來る段々歩む事が遲くなつて來ました。松葉杖の少年は考へました。

『さうだ電車に乘つて隣に行つてもまたそれから汽車に乘らなければならない汽車に乘るにはお金が要る、おばさんの仁川は遠いこの足ではトテモ歩いては行きつく事は出來まいおばさんのお家へ行つた處で僕のやうな不具者では御迷惑だらう、あゝ何うしたらいゝだらう……おゝさうだ、もう此の上は死んで終う、さうしてあの可愛がつて戴いたお母さんの處へ逢ひに行かう』とかう決心すると少年は電車道へは出ないで。

暗い道を辿つて歩き出しました、幾時歩いてゐますとふと鐵道線路に出て終ひました。

『おゝさうだ此鐵道で汽車に轢かれて死んで終う』

空は星がきら〳〵輝いて冷い風は警戒や鷹井をガラ〳〵と音させながら吹去ります。

『おゝさうだ人に見付からない内に早く線路を枕にしやう……』

松葉杖を其處に置くと這ふ樣にして線路の上に乘りました。

『おゝ忘れてゐた、昨夜お母さんから貰いた樸寶が一つ殘つてゐる！』

懐から干からびてカチ〳〵になつた樸寶を取出しました。さうしてそれを二つに割ると、

『此一つはもうなくなつたお父さんとお母さんに供へます又此一つは御恩になつた今のお母さんに……』

と一々供へてお別れがすんだ時の事です、

『ゴーコト〳〵……』

と云ふ凄じい響がして汽關車の燈が光つて線路を照すやうに照らしました。汽車はそう間近に迫つてゐるらしい。可憐な少年は線路を枕に念佛を唱へてゐます。汽車は段々と進んで來ます。少年の生命は風の前の燈火と同樣です。汽車が三四町隔迄運んで來た時始めて線路に人が居る事に氣が付いたかけたゝましい汽笛を揚げて進行を止めやうとしましたが、併し汽車は惰力で容易には止まりませんでした。其危い時の事です線路に飛び込んで手を合して念佛を唱へてゐる可憐な少年を線路から引き降ろした者がありました。

汽車はそれと氣付くと又ボッ〳〵コトン〳〵と音響をたてゝ通り過して終ひました。

線路を枕に死んで終うとした少年は見廻りの線路工夫に助けられたのでした。さうして、仁川に行く旅費を惠まれて仁川に向け出發したと云ふ事ですが可憐な松葉杖の少年は其後何うしてゐる事やら誰に聞いて見ても知らないと云ふ事です。

それから可憐な少年に電車賃を恵んだ秀雄さんはお家に歸つて此話をお父樣やお母樣にお話すると

『今日は大變いゝ事をした』

とお褒めになつたと云ふ事です（終）

新年會

櫻井母姉會

自ら築いた圖書館で心ゆく迄の享樂

既報の通り櫻井小學校母姉會の總會を兼ねた新年會は二十三日午後二時から同校內新築圖書館內に於て開かれた來會者は六十餘名を算し圖書館も此處を先途と埋め盡された母姉達が彼の圖書館も心血をつくして昨冬築き上げた圖書館で第一の新年を迎ふる喜びと共に人々の面上にはいひ知れぬ喜びの色が漲り春の色は格別に深かつた、石田先生の役員母姉代表の新年の挨拶がすむと茶話會にいり役員婦人達の心づくしになつた幾多の溫かい馳走が運ばれた一同ゆくりなく調理の美を叫び談笑の間には麗聞漂つた餘興其他赤根屋としずかづ子兩孃の筑前琵琶那須與市と背公が演奏されつきせぬ和樂の中に五時過ぎ散會

東大門校お伽會

府內東大門小學校のお伽會は廿三日午後一時十五分より同校講堂に於て開催清水校長より開會の挨拶ありたる後本社こども會の吉原鶴光氏の『なさけの報い』吉田楚峰氏の『八島柳堂氏の『勇ましい少年』など愉快な講演があつた

咸北國境方面 零下四十一度

【咸興】本月十日以來蒙古方面に高氣壓強かりしが該高氣壓は十三日朝北部及び滿洲中部を覆ひて漸次優勢となりて東遷したる爲朝鮮北部は一帶に亂れ氷點下二十度以下となり國境方面にては一般に氷點下四十一度迄に低落せり從來朝鮮內の最低氣溫は同地に於ける大正八年一月二日の氷點下四十一度を最低極度とせしが今回は更に之を凌駕したるものにして實に驚異的新記錄たるのみならず斯の如き寒氣は帝國領土內に於ける多年の觀測に徵するも殆と類例なしと云ふ因に咸興に於ける十八日の最低氣溫は氷點下二十六度にして近年稀になき寒威なり

佛教講演會

廿五日開催

朝鮮佛教大會では來る廿五日午後七時より諒林洞寺に佛教講演會を開く筈だが今回は本派本願寺朝鮮開教總長松原玄雄外三講演ある筈である演題及び講師左の如し

佛教と科學 李浩淵氏
佛教上人生觀 朴漢鎭氏
佛教思想の勝利 松原玄雄師

關釜連絡船

釜山發 午前 六、四〇分 午後 八、三〇分

	朝	夕
廿五日	壹岐丸	高麗丸
廿六日	對馬丸	新羅丸
廿七日	壹岐丸	博愛丸

道路の小溝から

【大邱】府內大鳳町步兵第八十聯隊の將校宿舍より同聯隊に通ずる道路……死を遂げたが右犯人捜査に就き目下……

禁錮六ケ月

湯屋で內鮮人……

……言語道斷の措置なれば鮮人側よりして斯樣な營業者の存……取調べる……

……ら出火折柄の烈風に煽られて瞬く間に……

又在鄕……

演藝案內

松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店

大正館 櫻井町 電話八七三

當る一月十九日より特別大提供

◎實寫 ウワルド映畫 教の發生 長尺 全二卷

◎立志美談 歌舞伎俳優新規大作品 鹽原多助 全六卷

多助と愛馬青との離別の一場の如き兩親の生別の悲哀と痛恨の情は殆んど眞に迫まれり

フォックス大映畫 ○大活劇 三ツの金貨 全五卷 好漢トム、ミックス氏主演で痛快無比

松竹キネマ大特作映畫 小栗風葉氏原作婦女界連載小說 ◎新派悲劇 思ひ妻 全六卷 岩田祐吉 栗島すみ子主演

京城本町二丁目 電話九七番 日活直營 喜樂館 毎月一日十五日日曜祭日晝夜開演

當る一月二十日より特別映畫公開 ◎實寫 最近の東京 ◎滑稽 日活東京撮影所努力撮影

◎新派悲劇 女の死ぬ迄 全六卷 青春の血の燃ゆるに任せて花に狂ひ月に浮かれし不自然の戀

米國モーリスターナー會社特作 チャールス・イー・ツイッテーカ氏作 ◎文藝映畫 ウーマン 全七卷 モーリスターナー氏監督 世界に於ける最も美しき大映畫にして太古より現代に亘りて女性の心情を赤裸々に暴露せる近代稀な大傑作

日活京都撮影所本年度新作 お待兼の珍活劇 ◎新活劇 後の安本丹 五卷 五百八十番の

株式會社日活聯盟 京龍館 電話三一一番 一月二十三日より

松旭齋天榮嬢一行

○東洋ワイヤロープ上の曲藝、針金の上にて危險な心臟を寒からしめ奔放なチャプリンの滑稽活動で御馴染のチャプリンの眞似を全たく本物の樣に輕妙に演じます

○娘子軍大奇術 神秘幽妙な幻惑的な奇術であります

本町五丁目 浪花座 當る二十一日より

◎新派 除隊の當夜 全四卷 國家の干城としての兄と盲目なる妹を主題として描き出された現代劇

喜劇曾我迺家萬十郎一行 △六時迄の入場者各等半額

國活ユ社洋畫專門 黄金町 電話二六三七 黄金館 當る二十二日より新寫眞上場 御注意（二週間興行）

△實寫 スクリンマガヂン 一卷

△滑稽 成功をする 一卷 ユニヴァーサル會社作

△人情劇 綠地の夜 全六卷 別名 乙女が戀する時

△連續活劇 無敵エルモ 第七、八、九篇六卷上場 エヂスを救ひに行つて悪漢に捕へられたが格鬪の末間道の寶庫の中に取り逃げる悪漢は汽車にてエルモの自働車を追跡なす

△社會劇 火の猫 全五卷 可憐な乙女が實母を惡人に殺されし恨みを復讐せんと天に誓ひ汚れた此の地獄の樣な酒場の女となつて機會を待つて居る內義の淳き青年と相思となり親の恨みを晴らす此間に女の身上に迫る危々？

明治町 浪花館 電話二六〇 安 名人集 來る一月十九日ヨリ 御國の上の花 明烈の勝利 [illegible]

電話八五番 壽館 本日より藝題全部取替へ 來る廿六日限り千秋樂

本町 京城劇場 京城開館以來の大歌舞伎 市川壽美藏改め成田屋を客員とした大阪東京 橘太郎 市川荒次郎 片岡長之助 嵐梅藏 中村十藏 市川股三郎以下五十餘名の大一座 來る二十六日乘り込み一月二十七日より

京城明治町一丁目 電話二四四番 贊化病院 內科 小兒科 入院隨意 毎日五名を限り施療す 醫學博士 古城憲治

急告 特別番外

本日より九日間 世界的偉人の死を紀念す可く大正十一年一月十七日日比谷公園に於ける我日活會社が謹寫せる

故從一位大勳位侯爵大隈重信閣下 國民葬當日の實況

日活直營 喜樂館

永樂町一丁目 中央館 電話二〇一四番 商品陳列所前

◎一月十九日よりの新映畫 ○滑稽 伊太利ベンナの風景 ○喜劇 ジョンスに負けぬやう

◎舊劇 後藤又兵衛 全五卷 天正の豪傑大阪の陣の勇士後藤又兵衛の武勇傳にして帝國キネマが多大の費用を投じ製作せし逸品

◎劇 人の心 全五卷 米國アートコー會社秀作 オーガスタス・トーマス氏作 レーベア・ド嬢主演 人の心の機に依りて如何に大なる過失が行はるべきか

無・代・進・呈 ハガキにて申込め詳細說明書送附す

秘密 梅毒淋病家庭治療 安全

梅毒は受附一番淋病は受附二番と各病名記入御申込みあれ

東京市本所區向島小梅町 東京藥化學研究所

りん病は消ゆ 多年の慢性でも只一劑でヨクナル他に類なき妙藥あり切手三錢送れ人助けに無代で教ゆ 名古屋市南外堀町 武藤龜吉

ゼニワ石鹸 高級化粧料 大阪 東亞化學研究所

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町（黄金町通り新道路中程） 若草町電一五五六 ●入院隨意 ●日曜祭日診療午前中

瀬戸引鍋 洗面器 茶瓶 製造 販賣 其他琺瑯器具一切製造販賣仕り候間多少に拘らず御注文願上候 朝鮮京畿道大田郡平里 朝鮮琺瑯器製作所

衛生家の熱望せる 生搗精白米 絕對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ釜ノ殖ヘル德用米（市內ハ遠近ニ不拘一斗以上運搬ス） 京城黄金町一丁目 大正館前 石田精米所 電話二七一八番 櫻井町賣場 電話三五三五番

神經衰弱不眠症 特效劑 カルモチン 確實にして副作用を有せず效力 知名大家の臨床報告を集めたる カルモチン說明書あり無代郵呈す

粉末十瓦入 二十五瓦入 百瓦入 錠劑一〇・一瓦三十錠入 同百錠入

發賣元 武田長兵衛商店 大阪道修町 (C33)

他殺の鮮婦人現る
大邱地方法院より檢事出張し 醫師檢診大活動を開始した

側の小溝に他殺の鮮婦人の死體が横たはつてゐるのを十八日午前六時頃通行人が發見して此旨大邱署に届出たれば大邱地方法院岩城檢事は醫師を隨へ又大邱署よりは[illegible]大邱署は大活動を督しつゝあるが未だ犯人は不明である

運轉手の轢殺事件

[illegible]定期以上の運行中の[illegible]業務上過失致死事件は京城地方法院[illegible]が二十三日禁錮六ケ月を判決された

[illegible]府内の場末[illegible]は鮮人浴場[illegible]別々の風呂場を設けたり又は鮮人入浴時間を制限する等の差別から右は甚だ[illegible]知識階級者は[illegible]面白からず思ひ居る等から[illegible]斯くと聞き込んでは内鮮の融和上宜しからぬ[illegible]先づ[illegible]

廿餘戸全燒
焚火の不始末から

【下關】二十一日午前零時半頃山口縣豊浦郡[illegible]にして損害は約三萬圓の見込である同村は漁村の事とて消防の設備も不完全な爲めこんな大事に立ち至つた、原因は焚火の不始末[illegible]

來朝したジョッフル元帥（二十日朝横濱に上陸す）

國民の自覺より先づ高橋君の自覺を
眞向上段から布袋宰相に巨彈を投げた憲政會の濱口氏
再開した議會

【東京】貴族院差し返しの施政方針演說は首相、外相と繰返されて藏相さんが愈々高橋の役目として現はれ説明を終つた、と憲政會の議席から俄然に拍手の嵐が起つた、政友會の議席からは野黨の闘將濱口雄幸君がそのライオンの如き風手を現したのであつた卅一日午後二時廿五分——ライオン濱口君は政府へ巨彈の材料を机上一杯に擴げた、財政、經濟、物價問題と折紙附の問題は縱横に『國民の自覺』を促す前に先づ高橋君の自覺を促したい』と眞向上段に構へた太刀先を更に內相、農相にも擬して皮肉に刹那に斬り込んだが政友會の議席は水を打つたやうに靜肅である、血の氣の多い高見之通君までが椅子に凭れて假睡して居る大政黨の體面を見せて無抵抗主義の[illegible]が徹底して居るものらしい、それに引換へ憲政會は大變である、高橋首相が[illegible]に臨戰すべく濱口君に質問した例に依つて羽織を立てる三木、中野、佐佐木、金澤クンなどの常連は言はずもがな總務候補の降旗君まで声を聞いて囃し立てる『濱學者』『脱線屋』『道樂さん』甚だしいのは『山本さん』に變つて『野へ』と猛烈である、ヅブ濃が『默れ』叫ぶ我慢が出來ないと許りの調子で喚鳴り之で首相も暫時[illegible]首相も此處に於て[illegible]首相の答辯が徹底しない中に濟むと床次內相、山本農相が相繼いで登壇して濱口君の質問に答へた、高橋首相が慘めに降壇した後なので政友會の壇は新首相、新總裁として[illegible]首相を始め兩相を向ふへ廻した濱口君は斯くして三大臣を二度まで演壇に起たせて國民黨の鈴木[illegible]四郎君へ質問を讓つた

英國に變つた流行性感冒
特徵はリウマチス性 神經痛性を帶びてる
容易に終熄の樣子はない

【倫敦國際電】千九百十八年の流行性感冒の際にすぐ終熄しさうも見えない流行性感冒が目下英國に盛んに流行中で益々各地方に蔓延してゐる病狀は僂麻質斯性又は神經痛性を帶び時には腦膜を生じ肺炎を併發するのが今回の特徵であるポートランドに在る潜水艦隊は乘組員中に多數の患者を出して大西洋艦隊の演習に參加する事が出來なくなつたドヴァー市會では小兒の活動寫眞見物を禁止し學校を一時閉鎖することに決した又ノーザンプトンでは教師の一部は流行性感冒に罹つてゐると云ふ

近頃流行り出した一種の感冒
所謂流感の再襲來か 東京丈で患者二千名
肺炎を併發する虞あり

【東京】戰慄すべき世界的流行性感冒は大正十年度で閉息したと見られて居たのが又復頭を擡げ出して內務省衛生局に於ける十八日迄の調査に依ると全國に亙つて三千九百十四名の罹病者中百八名は死亡し最も猖獗を極めて居るのは瀬戸內海の沿岸で岡山、廣島、愛媛、兵庫次に九州の北部宮城、山形、青森、石川、富山の諸縣で關東地方は其の罹病者を見ずと樂觀されて居たのが激寒襲來と降雪の爲め流感の襲ひある罹病者續出し東京に於ては[illegible]に於て百廿名の巡査罹病し其他各工場を始め市內に約二千名の患者を出し肺炎を併發して死亡する者さへあると

海軍次官病狀重態
持病の胃癌

【東京發電】井出海軍次官は引つゞき病床に在るが容態依然重態にて二十三日はカンフル注射を行ひ夫人其他は徹宵にて看護に努め見舞客も多數あり而して病狀は持病なる胃癌のため胃痛劇しく且心臟の衰弱甚だしと云ふ

高田の積雪一丈五尺
家屋倒壞し廿一名壓死

【高田發電】高田地方は十九日來大吹雪にて積雪一丈五尺に達し家屋倒壞して二十一名の壓死者を出せり右に就き高田師團よりは歩兵、野砲兵を出動せしめ三日分の食糧を攜帶し慘狀を救援中である

山公重態に聖上御軫念あり
御見舞として花瓶並に菓子一折を下賜さる

【小田原發電】葉山御用邸に御避寒中なる聖上陛下には山縣公の病狀につき御下問あり二十三日宮內大官は[illegible]御下賜の花瓶と菓子一折を[illegible]した公の病狀は險惡と云ふにあらざるも漸次衰弱を加へてゐる

強盜で懲役七年囚が無罪と判明す
判決確定後であるから檢事長から再審申請

一昨年七月全北金堤郡[illegible]面[illegible]方に押入り[illegible]を強奪した柳在[illegible]外五名は當時全州支廳で何れも懲役十年乃至七年の刑に處せられ服役中であるが昨年八月に至り強盜の共犯者として同郡[illegible]面[illegible]金洪基[illegible]の三人が檢舉され第三百一號第二號に依り右三名は當時全州支廳で懲役各七年に處せられたが何れも不服を唱へ大邱覆審法院に控訴したが理由なしと棄却されたので[illegible]は上訴權を抛棄して服役し他の二人は[illegible]と上告の運びに至りしが高等法院の審理は前同樣棄却の判決で茲に判決確定服役となつた然るに此程に至つて右三名は該共犯者で無いといふ計りか當時同地方に居合せなかつた事が解つて然々冤罪である事實が明になつたが既に判決確定後なので大邱覆審法院檢事長から再審の申請をなし高等法院では直に再審の手續を取り[illegible]は京城地方法院の公判に移されたから近く三名無罪の判決を受ける事となつて居る

佛國特派使節の動靜

大持ての佛蘭西のお父さん
入京したジョッフル元帥 各方面の歡待振り

二十日品川御殿山の岩崎邸へ入られた、佛國ジョ元帥は直に本館二階の居室に導かれ少憩の後宮內省大膳寮よりの午餐を喫し大久保式部官の案內で岩崎男自慢の珍什名器等日本美術の粹を集めた各室を閲覽され、再び階上の居室に入られ、夫人令孃と共に東京の景色を心行くばかりに眺められ長途の疲勞を癒はれたが軈て午後三時頃元帥は參謀長イサリー中佐をして高橋首相、內田外相、牧野宮相、井上式部長官を訪問せしめ謝意を表された

殘んの雪を眺めて夫人令孃と歡談
晩餐の佛蘭西式料理

岩崎邸に入られた元帥は暫く湯浴をとられたが其後も未だ軍服を脱せられず安らかに[illegible]居室に在つて殘んの雪の斑々たる四方の景色を眺めながら夫人令孃と共に歡談に耽つてゐられた、そして夜の七時過ぎ御三人で睦じく[illegible]んげん、淡し芋、セロリ、葱、[illegible]御飯、鮃、冷や菓子、果實、チーズ、コーヒー等の佛蘭西式の晩餐を[illegible]られた

渡佛中の御物語に清夜の御興
閑院宮載仁親王殿下のジョッフル元帥御招待

閑院宮載仁親王殿下には先年皇太子殿下に隨ひ御渡佛の際、親しく見ありし御相識の間柄なので今回の來朝を非常に御喜びあり、二十一日は午後七時半から永田町の御本邸に元帥及び夫人令孃隨員一同を御招待あり、御晩餐の宴を開かせ給ふた、臨時佛國大使クローデル氏、同夫人、山梨陸相、[illegible]外渡邊中將以下の接伴員を侍させられ、殿下には御渡佛中の御回想談其他にて親しく元帥と御會談あり、[illegible]一夜を盡させられ元帥も殿下の御待遇に感激の意を表し午後[illegible]時[illegible]を終り、元帥は芝高輪の旅館に歸還された

佛國特派使節十五日夜入城
釜山から鐵路北京に赴き 漢口上海等を巡遊す

佛國特派使節ジョッフル元帥は約三週間內地に滯在の上來る十五日釜山より陸路北京に赴き漢口上海等巡遊し更に陸路朝鮮を通過して內地に歸り横濱より米國へ向け出帆の豫定なるが其日取等は未だ確定せざる趣きである

モ號乘員に靈廟縱覽
海軍の案內で

海軍省ではジョッフル元帥の同乘來朝したモンカルム號の乘員將卒の爲めに二十二、二十三の兩日一同を案內して芝增上寺の靈廟を縱覽した、同靈廟は德川中期の美術を代表する最も雄大なもので近く來朝あらせらるべき英國皇太子殿下にも御案內する事になつて居る、之は佛國の海軍士官以下に日本美術を紹介する意味の深いことであつた

露民同胞を屠り饑餓を凌ぐ

【ストックホルム電報】サマラへ旅行中なりし瑞典商相ブランチング氏の談に依れば露國側民は同胞を屠むつて饑餓を凌ぐの有樣にして目もあてられぬ慘狀を呈し居れりと

この擧をして內鮮諒解の楔たらしめよ
朝鮮の內容を美化し具体化し一目の下に諒解さす繪が欲しい
本社の懸賞ポスターに就いて
審査員 石井柏亭氏談

ポスターの審査員を依嘱せられた石井柏亭畫伯はポスターの懸賞募集に就て語る『私は前後二回朝鮮に旅行をして可成長く朝鮮には滯在しました、其の地の人と自然とを寫生し大に彼の地の美しさに惚れて居ります私は昨年も夏其處に居住し旅行記を纏めて諸の旅として本にしてあります私が朝鮮に慣れて感じて居るは日本人が朝鮮を眞に諒解して居らぬ爲めに民族の融和を缺くと云ふやうな事が往々あると思ひます、また朝鮮に居住して居る內地人なぞ見ると朝鮮家屋に住んで居る內地人を見ましても甚だ融和的精神が足らない、第一その家の如きも歐米人は現に朝鮮の家屋を改造して其の樣式を取つて國物に調和し古來の[illegible]より風俗に適するやうに出來て居る長所をよく融取して居る然るに內地人は何處までも內地式で京城あたりの內地人市街を見ると如何にも大阪あたりの場末町を見るやうな感じが致します却て[illegible]なぞへ這入つて見ると朝鮮を見出しそんな所には[illegible]たる內鮮の融和を見出す事が出來ます、又內地人の小學校で朝鮮語を必ず教授する事にしたいものである斯くする事は內地人に永住の考へを與へよく融和の途が開かれる事と思ひます、又米人の[illegible]までは朝鮮語に居る人なぞ十中の八九は朝鮮語に巧能であるやうですそれに引換へて日本人の有樣はどうです、長く朝鮮に住んで居りながら『ヨボ』(モシ〱と呼びかける)と云ふ言葉までが電車の中なぞで臆面もなく朝鮮人と聞違へて立派な婦人達ぞと話し合つて居る又その言葉の上品なのに『ヨボオシオー』と云ふのを多數の朝鮮人と解して『ヨボ』と呼んで居る人があるかと云ふ風で[illegible]いことでせう、それが又朝鮮人の感情を害する事が甚だしいのです、それ故內地に來ると朝鮮人は非常に內地人の好遇を悦びます、こんな風ですから內地人に朝鮮を理解せしむる爲めに凡ゆる方法を講ずる必要があらうと思ひますが此の意味に於て京城日報社の朝鮮宣傳のポスター懸賞募集は深大の意味が含んであると思ひます、朝鮮の內容を美化し具体化して一目の下に諒解の能きるやうにするのはポスターの實際に限ります。

母子慘殺の嫌疑者
情婦の申立で眞相暴露せん

【釜山】大正九年十月十六日府民を戰慄せしめたる彼の大新洞母子慘殺事件は其後迷宮裡にあつたが昨今漸く有力なる嫌疑者を探知し各刑事一齊に大活動を開始したが右嫌疑者は[illegible]にて去る八年八月釜山監獄出獄後[illegible]方に同居同職に從事中九年七月[illegible]に傭はれ[illegible]現住地に居宅を新築し富平町より轉宅後酒色に耽るのみかルイを虐待してゐたが客年十二月突然ルイは家出せしまゝ行方不明となつたが大新洞母子慘殺事件の眞相をルイが承知せる事實を探知した[illegible]ルイの申立に依り事件の眞相を暴露することがあるらしいと

東京地方寒氣烈し
水道破裂頻々

【東京發電】數日來の寒氣の爲め市內水道栓の破裂するもの頻々一日[illegible]二三百戸にも達せり斯かる事は大正四年來無いことである

老婆雪の爲め壓死す

【長野發電】高田五十八聯隊の一兵[illegible]

漁民十九名行衛不明となる

【銚子發電】去る十八日銚子港を出帆したる同地漁船(十九名乘組)は二十三日に至るも消息無く行衛不明となつた

電車の中で婦人を毆る男

二十三日午後十時三十分頃龍山行電車が黃金町京城劇場前停留所に停車の際乘客の內地人男が愛兒を連れた妻らしい婦人を頻りに叱つて居たが[illegible]乘客の[illegible]

留守中に妊娠して離婚訴訟

[illegible]を相手取つて二十四日附京城地方法院に提出した[illegible]

罪の子を絞殺

當地牧の島[illegible]

信濃川結氷す

【新潟發電】新潟附近の寒氣二十三日は零下七度にして信濃川結氷し川汽船の航路杜絕せり右は三十年來曾て見ざる現象である

主家の得意先を荒し廻る

[illegible]

觀客を魅了した天榮一行の初日
絢爛な舞臺面に華の如な少女達の奇魔術展開す
—本社愛讀者優待—

[illegible]松旭齋天榮一行は二十三日から[illegible]

松旭齋天榮
日時 一月二十三日より三日間
場所 龍山練兵町京龍館
京日讀者優待券（御一人に限る）
割引入場料
京城日報社

合同歌舞伎初日 二十七日から

院長內地旅行中ノ處二十日歸院致シ候 廣瀨齒科醫院

けふのメモ（廿五日）

大隈侯の映畫

故從一位大勳位侯爵大隈重信閣下の國民葬 中央館 早大出身者一同

美人繪頒布會 性之社

鴨綠江節 安東縣五番通三丁目四 鴨綠江節研究會

他に類のない金もうけ 中村商社

京坂合同大歌舞伎一座來る二十七日より 市川壽美藏改め 成田屋壽玉
（二十七日）初日御目見得藝題
壽式三番叟引拔 吉例曾我の對面 お目見得だんまり 鬼の景清 所作事福の神萬年遊び浦島
初日より總幕出揃午後四時より
京城劇場 姬野興行部
市川若藏 片岡長之助 嵐梅藏 片岡長呂金 片岡い蝶丸 中村十藏 市川廣三郎 坂東橘太郎

開業一週年記念披露
割引期間 一月二十五日 二十六日 二十七日 三日間
ビール 一本ニ付 參拾五錢
日本酒 一本ニ付 貳拾五錢
洋食 一品均一 貳拾五錢
京城黃金町三丁目 西洋御料理 銀松亭 電話二八一七番

各種自轉車 宮崎自轉車商會

見惚る、黑髮！ 君が代 赤毛除 東京淺草 山吉商店

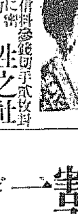
ねね小便 竹生製藥所

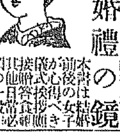
婚禮の鏡 折形表本

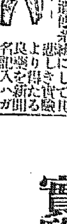
中風病

ろくまく肺病 實驗人助け藥靈 救はれし人既に數千名 御照會あれ

紹介 東京工學校







寛永御前試合

第二〇六席　小金井芦洲講演

聴を聞くと水上六太夫威猛高になつて 六『な何んと仰せらる螺龍軒殿、此方を厄介だと申されるか、始めてお目に掛つて斯様な事を申すのは甚だ宜しくないが、いくら柔術は術にせよ、力を厄介とは何事でござる、拙者は大力無双天下の豪傑でござる縦何程重いものでも是まで重いと言つた事はない、力が勝つか、術が勝つか遥かに立会をさつしやい 螺『ハハア左様かな、拙者は見らるゝ通りの痩骨細身、貴殿が指一本で突けば倒れさうでござるが柔術の玄妙不思議なる術を以てお相手をいたさう、力なんぞは何んの恐るゝ所でござらぬ、先方の力を借りて取つて投げるのが柔術の極意でござる、例令百人二百人力があらうとも高寄には倒たれど螺龍軒少しも怯むところではござらぬ』ヤ水上六太夫怒つたの怒らないのなんて 六『己れ高慢なる濫川の老耄、道場の床板へ叩き付け、血反吐を吐かして呉れやう』とピ〳〵と腕を捲り上げて 六『ヤ御老人、夫れは至極面白い、拙者が何の位力があるといふ事を御身はまだ御存知ないな、拙者は天下の大豪傑大力無双の者でござるぞ、今拙者の大力を見せて進ぜる、依つて其處に於て御覧ぜよ……失禮ながら此の通りだ』隣の火鉢が其處にあつたるから、此火鉢は重い、何日も掃除をする時に四人掛が二三人掛つて動かす、その火鉢の縁へ手をかけると片手で『ウーン……』と七八尺吊り上げた 六『サア螺龍軒殿、拙者の力は何うでござる 螺『ヤハツ〳〵、ヤ何うも厄介な事でござる 六『何に、厄介……』六太夫烈火の如く猛威つて 六『ウーン、まだおん身は拙者の力が見へんと見へるな、此の通りだ能く見さつしやい』火鉢の中に差してあつた一寸丸ばかりの火箸を左右の人差指と拇指で持つて 六『ウーン……』と云ふと丁度丸く輪のやうにしてしまつた 六『サア、何うでござる 螺『アハツ〳〵ハツ、ヤ何うも大厄介でござるな 六『何にッ……大厄介、けけ怪しからぬ事を申されるな好しッ然らば御道場に於て懸して術が勝つか力が勝つか立會はう 螺『宜しい承知いたしました 六『せ、せ、拙者は此の通りモウ力絲が身體中に漲つて總身ムズ痒く、力瘤がしてならぬ、サア、サア螺龍軒殿速かに立會つしやい 螺『アハツ〳〵ハツ、サア來さつしやい 六『宜しい往くから、おん身は柔術を以て來さつしやい、拙者は此大力を以て往くから 螺『宜しい、サア道場へお入來なさい』六太夫を道場へ作れて来る、六太夫は力ン〳〵に怒つて足踏も荒々しく道場へ通る、御神人十分に身支度に及んで螺龍軒殿悠々たる御道場の眞中に突つ立ち 螺『アイヤ水上殿とやら拙者が斯様に立つてゐるから、貴殿は満身の力を籠めて拙者の腕を締めて御覧じろ、不幸にして螺龍軒の骨格が折れ胴體を御身の爲めに締められて死ねばそれまでの運命と斷念めやうサア締めて御覧じろ』憎らしき此の老爺奴が、背中の骨をヘシ折つて膽を飛び出して呉れやうと 六『宜しい、お覺悟を召されよ 螺『拙者は十分覺悟をいたして居る、殊に依るとおん身は此道場で生命を失ふやうな事もござるまいとも謂はれぬから、左様心得なさい 六『心得た、莫迦な』突然螺龍軒殿の傍へ寄ると見へたるが、双手を伸ばして螺龍軒殿を己が腹のところへ引寄せてギューッと締め付け、いくら螺龍軒大きな事を云つても乃公の大力には敵ふまい、今に捻り潰して呉れやう 六『ウーム……』と締める 螺『水上殿締めてござるかな 六『ヘエッ……締めてござるかとは怪しからん爺だ、擬し、ウーム…… 螺『アハツ〳〵ハツ、夫れで力一杯でござるな 六『何うしてまだ〳〵ウーム 螺『モウ力は出ませんかな 六『何うしてまだ〳〵 螺『唯つた夫つ切りかな 六『ど、何うして、ウーン、ウーン、ウツ、ウーン、ウツ』六太夫満面朱を濺ぎたるが如く、ウン〳〵唸つて締め付けてる

染物洗張師 清水堂
京城府漢江通三 電話七五四番

木戸齒科醫院
京城永樂町二ノ三四

本町二丁目 能谷齒科醫院 電話二五〇

キラヤ

家庭療法

▲小便に効く益智

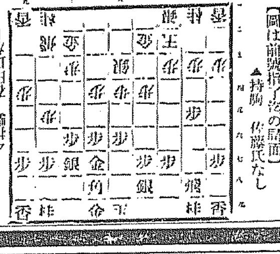
小兒の寝小便で始末の悪い場合には、益智四匁を同量の鹽と一緒に煎り、その鹽を捨て益智だけを水煮して用ゐます。益智はまた婦人の血崩れ（經血が不定で多量に降りること）の妙藥です。その場合は益智四匁を粉末にしたものを飯を焚く時に噴き出る米汁に鹽を入れて飲みます

將棋新手合（二）

東京市日本橋區濱町三ノ四 將棋研究所

角落 △七段 花田長太郎（東京） ▲三段 佐藤 功（東京）

【圖は前號指了迄の局面】 ▲持駒 佐藤氏なし



（つゞき）花田 ▲佐藤 △四五歩 ▲七八金 △四四銀 ▲六八玉 △四三金 ▲七九玉 △三四歩 ▲二四歩 △(ホ)同歩 ▲同飛 △二三歩 ▲二八飛 △三五歩 ▲八八玉 △二四金 ▲一六歩 △四三銀 ▲一五歩 △(ヘ)四三銀 ▲三六歩（以下次號）

講評 木七段講評

△(ニ)四五歩と位を示めたる手大に面白し

△(ホ)二四步は大要手なり肝要なる四筋の位置ある故絶對に三六歩と突き位を保つべし

▲(ヘ)三六步の挑戰は未だ早し此處自玉を確實に構ふ方急務とす

曆

一月二十六日（舊曆十二月廿九日）木曜 暗劍 北方 ▲甲午 ▲一白 ▲佛滅 ▲角宿 ▲執

▼一白 ▲外面はよく見えても實際は不時の出費き守りさへすれば安全
▼二黑 ▲不得手につけこまれ易く大事は徒勞に歸する旨普請旅行見合せ
▼三碧 ▲小事には可ならざれど大事は突然錯誤もなく解決する待人來る
▼四綠 ▲外に活動するより内にありて計畫確立する利女子の獨立に妙
▼五黃 ▲晶澤山蓄内頭の日何事にも辛抱が第一他人の世話事は一切禁物
▼六白 ▲運氣は概ね平穩なるも出費多かるべく旅行見合せ盗難失物用心
▼七赤 ▲當運を意味する日度きは持越せし難問題を片付くるにも妙
▼八白 ▲何かと煩ひ遊び多く他人の事よりも自分の身を大切にすべき日
▼九紫 ▲細心の注意を擱はざれば意外の損失を招く無益にして更に凶

商船　出帆

[illegible]

處方を明記して其内容を公開せる
◎ミツワ家庭藥
小平理學博士監督製劑

特長
一、處方を明記して内容を公開す。
一、處方的確にして奏効顯著なり。
一、製劑精確にして效力一定不變なり。
一、藥品純良にして中毒の危險無し。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、内服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

◎ミツワ家庭藥の種類
◎制酸錠 ◎驅蟲錠 ◎消涼劑 ◎解熱錠 ◎祛痰錠 ◎鎭咳錠
◎結核錠 ◎人參錠 ◎漢方人參錠 ◎婦人湯藥 ◎婦人虫藥 ◎鎭靜錠
◎治淋藥 ◎麻疾洗滌藥 ◎點眼藥 ◎鼻洗液 ◎齒痛液 ◎含嗽錠
◎硼酸錠 ◎鎭痛液 ◎盜汗液 ◎毛生液 ◎健胃丸藥 ◎脫疣藥
◎泥膏 ◎制痒膏 ◎座瘡膏 ◎頭瘡膏 ◎凍瘡藥 ◎痔の坐藥

小山田醫學士編 家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す

◎ミツワ健胃錠
胃を健全になし食慾を增進せしむる
適應症候 食慾減退、食物停滯、消化不良、溜飲、噯氣、胃部膨脹、胃部壓重、胃痛、惡心、嘔吐、胃酸過多、胃弱、神經性胃痛、急性及慢性胃加答兒等。
▼如斯人は◎ミツワ健胃錠を用ふべし▲
一、食餌の進まぬ人 一、消化の不良い人 一、食傷なした人
一、噯氣のする人 一、嘔吐のある人 一、胃部の痞へる人
一、胃部の張る人 一、胃部の重苦しい人 一、胃加答兒に苦しむ人
主要成分（重炭酸ナトリウム、夏質纈製マグネシア、次硝酸蒼鉛（詳細說明書記載）
定價 百錠入 金貳拾五錢 三百錠入 金六拾錢

◎ミツワ消化錠
食物の蛋白澱粉及脂肪を消化吸收せしむる
適應症候 消化不良、食物停滯、食慾缺乏、過食、胃加答兒、胃酸過多、胃弱、腸障害、貧血、榮養不良、病後衰弱等總て消化を促さんとする場合。
▼如斯人は◎ミツワ消化錠を用ふべし▲
一、食過ぎた人 一、食餌の進まぬ人 一、種々の病氣で消化の不良い人
一、胃部の張る人 一、胃部の痞へる人
一、胃部の重苦しい人 一、産後の衰弱した人 一、病後の衰弱して居る人
主要成分（ヂアスターゼ、パンクレアチン（詳細說明書記載）
定價 百錠入 金四拾錢 三百錠入 金壹圓

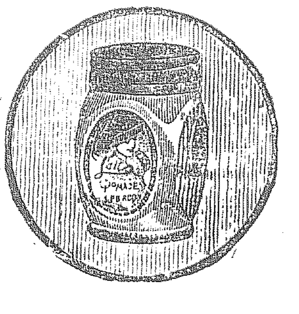
◎ミツワ緩下錠
瀉下作用緩和確實にして腹痛を起さゞる
適應症候 常習便秘、胃腸病、腸病、神經病、心臓病、肺病等より來たる便秘、其他便秘一般。
▼如斯人は◎ミツワ緩下錠を用ふべし▲
一、便通が無くて頭痛のする人 一、常習便秘の人
一、食慾の無い人 一、緩和な便通を得たい人 一、腹部の張る人
主要成分（カスカラサグラダ流動エキス、複方甘草散（詳細說明書記載）
定價 三十錠入 金拾五錢 百錠入 金參拾錢 三百錠入 金七拾錢

◎ミツワ止瀉錠
下痢就中過食寢冷等に因る下痢を止むる
適應症候 過度或は不良の飲食又は腹冷より起る下痢、急性傳染病以外の諸病より起る下痢等。
▼如斯人は◎ミツワ止瀉錠を用ふべし▲
一、飲過ぎて下痢する人 一、食過ぎて下痢する人
一、腹冷して下痢する人 一、下痢して腹の痛む人
一、下痢して腹の鳴る人 一、裏急後重に苦しむ人
主要成分（次硝酸蒼鉛、タンニン酸アルブミン、沈降炭酸カルシウム、コロンボ根末（詳細說明書記載）
定價 三十錠入 金貳拾五錢 七十錠入 金五拾錢

◎ミツワ解毒錠
傳染病流行の際豫防上缺くべからざる
適應症候 過飲過食の場合、不良の飲食物を攝りたる場合、感冒の場合、傳染病者に接したる場合等に、胃腸を防腐殺菌し胃腸病を豫防す。
▼如斯人は◎ミツワ解毒錠を用ふべし▲
一、飲過ぎた人 一、食過ぎた人
一、不良い飲食物を攝つた人 一、傳染病者に接した人
一、腸胃を防腐殺菌したい人 一、腸胃病を豫防したい人
主要成分（メチーレンクレオソート、精製骨炭末、白陶土（詳細說明書記載）
定價 三十錠入 金貳拾錢 七十錠入 金四拾錢

全國到る處の藥舗其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舗より直送す。（郵券代用不苦。取次販賣簡易。副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。
振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹸發賣元　東京橘町　丸見屋商店
ミツワ家庭藥は三越呉服店藥品部を初め各デパートメントストーアにて販賣致候
(10・1)

二度ナイ 正直ヤの棚倉さらゐ品
大見切賣出し
二十一日ヨリ三十一日迄
棚卸殘商品整理ノ爲メ棚卸値段元價ノホントノ七掛提供致マス
是非一度御來店願ます
賣出品目
メリヤス　香袋
毛布　足袋
ショール　ワイシャツ
首卷
子供
マント　洋服付屬品
別珍足袋 六十五錢
其他 均一品 澤山
地方御注文ハ賣出中送料弊店ニ負擔致ます
京城本町二丁目
正直屋洋品店
電話三四五一番



丈なす
黑髮
つやゝかな
美髮となるには
純良煉香油
レートポマード
東京 大阪 平尾贊平商店

イチゴ グレープ アップル ミルク
キャンデー
美よし豆
千ツと勢豆
何れもお茶によく中にも千ツと勢豆はビールや酒にも更によし
製造元 札幌 可古谷製菓工場
特約店 釜山榮町 中島商店
京城長谷川町 中島商店

（內科）（外科）
岩田病院（入院隨意）
附屬 沃度注射院
東京牧野沃度研究所顧問
正五位勲三等功四級 岩田末彦
京城長谷川町（電話一六二〇）

[illegible]

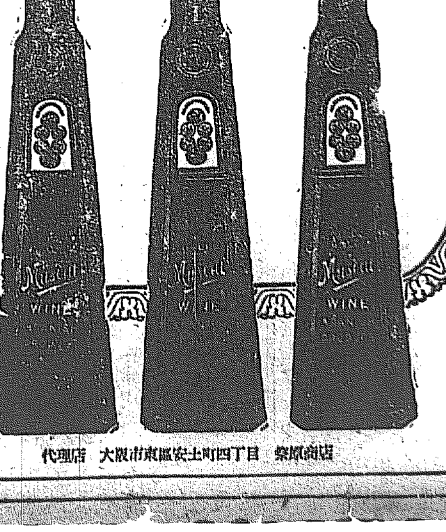
結核性疾患に卓効ある!!
栗本醫學博士　增山醫學博士　諏訪醫學博士
齋藤醫學博士　土田醫學博士　其他醫學諸大家
實驗御推奬
正しき補血强壯增進劑
グアヤコールブルトーゼ

本劑の効用
卓絶せる補血強壯劑として醫學諸大家の推奬を蒙りつゝあるブルトーゼに可溶性グアヤコールを抱合せしめたる芳香甘味の液體製劑にして人體肝臓中にある鐵蛋白と同一性狀を有するを以て吸收同化頗る容易にして赤血球を增加し新陳代謝を旺盛ならしむる是を結核性疾患就中肺結核咽頭結核腺病其他總てのカタール性疾患殊に急性慢性氣管支炎喘息百日咳肺炎肋膜炎等の患者に服用せしむる時は咳嗽を鎭靜し喀痰を減じ盗汗を止め結核病竈に特殊の作用を呈し著しく食慾を增進し榮養を補給し體力を增大し精力を附與し一般狀態を改善する等頗る卓効を奏す

種類及賣價
補血强壯增進劑 ブルトーゼ
神經性疾患特效劑 アルゼンブルトーゼ
腺病貧血特効劑 ヨードブルトーゼ
呼吸器疾患特效劑 グアヤコールブルトーゼ
健胃補血强壯劑 キナブルトーゼ
[illegible]
各種共小瓶二五〇グラム入大瓶五〇〇グラム入
本劑は各地藥店に販賣す萬一品切の節は直接本舗へ御注文を乞ふ

說明書實驗錄進呈
發賣元 藤澤友吉商店
大阪市東區道修町　東京市日本橋區本町　京城府

赤玉白葡萄酒
ムスカト葡萄の果實から採りました　葡萄酒は同じ白葡萄酒のうちにても最も良い高級な葡萄酒とされて居ります　で此ムスカトの　歐洲戰後最初の輸入品を赤玉白葡萄酒と呼んで　御嗜好の進んだ方々のために　お奬めいたします



代理店 大阪市東區安土町四丁目 祭原商店

現物市場設置の必要（三）

綿糸布取引の現狀と

ホ、以上の關係は實に不離の間に移輸入額を增加せしめ在荷頗る豐に堆積すること珍しからざること而も時に朝鮮に於ける資金を非常の涉出歩を助長せしむること

へ、實際確なる統計の據るべきものなきも推定に依れば朝鮮に於ける綿布年額約五百萬圓（朝鮮に於ける需要年額約五百萬圓）に對し支那綿布千二百萬圓（當時金額四百二十萬圓）に達したることあり其弊に勝へざること

ト、在荷過剩の結果は勞ひ無益なる滯貨を促進せしむ

チ、取引關係以上の如くなるを以て之れが救濟は甚だしく頗る困難に亘り絶ゆることなきこと

一、主たる營業者のみが組織に依り一定の規約の下に節制ある取引をなすべく取引關係及常市場取引を敏速に公知に便する方法を執ること

[illegible]

實銀拂込

古城頭取談

實業銀行にては來る三月一日より三日間に一株に付七圓五十錢總額七十五萬圓の拂込を徵收し拂込資本を二百萬圓とすることに重役會にて決定せしが右は行命の新築に二十五萬餘圓を要し且資金不足の結果の拂込にて右に就き古城實銀頭取の曰く自分としては一株に付十二圓五十錢拂込を極力主張せしも當行の株主は一部に偏し中には二萬株以上を所持するものあり普通株主としても一千株以上を所持するの狀態にて右は十友會社と京城銀行とを合同したる當初よりの關係に依るものにして大株主の拂込苦痛は非常のものにて反對を唱ふるもの多き結果遂に七圓五十錢と定めたるものなるが尤も七圓五十錢を拂込めば一株二十圓の二百萬圓拂込となり計算上には敢て不便を感ぜず銀行にして斯かる小額みの拂込は却て增配すべき來期には一割配當を決行すべく殖銀の如き三百株の株主が大株主たる殖株式の分散せるに比すれば十二圓五十錢拂込は困難にあらざれども大に事情を異にせる譯なるを以て拂込を減額するの外なきは遺憾とする處なり

京信新株好望

京信新株は同會社最近の業績に照らすも且シンジケート解散後には增配の點にて稍興味を加ふべく京取の時格と京信株の買人氣を加ふるも好況なりとて新株の買入氣盛なるも蟹手なき狀況にて權利二十錢を唱へ同株は前場後四十圓以上は無理なりと

中旬鮮鐵在貨

本月中旬鮮鐵在貨は前旬五千八十八噸北行六千二百六十一噸合計一萬一千二百四十九噸にして前旬に比し二千三百四十一噸を增加せり之を要するに新年度期の關係によりて各品の出廻り好況を呈せり品種別在貨數量及之が增減は左の如し

品名	噸數	比較増減
大豆	[illegible]	[illegible]
米	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]
野菜	[illegible]	[illegible]
果物	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
薪炭	[illegible]	[illegible]
鑛石	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
鹽	[illegible]	[illegible]
干魚	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]
綿織物	[illegible]	[illegible]
セメント石灰	[illegible]	[illegible]
金屬製品	[illegible]	[illegible]
叺	[illegible]	[illegible]
生牛	[illegible]	[illegible]
紙	[illegible]	[illegible]
石油	[illegible]	[illegible]
食鹽	[illegible]	[illegible]
綿	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]
其他雜品	[illegible]	[illegible]
社用品	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

（△は減を示す）

生絲市場休會

反動安の爲め

（横濱電報）生絲市況は低落の爲め市場は休會を休止せり右は原因にあるにあらざるも商況の一時的反動現はせるものならん

勸信内地上場

朝鮮勸信株は二十四日發成株の確認通知を發したるが中込非常の多數に上り前會所には之が爲め非常に苦心し徹夜せし狀態なり同株がかく人氣を引けるは内地發起人が有力者なるが爲めなり

商議委員依囑

京城商業會議所各部委員長は既報の如く二十一日の常議員會にて選任されたるが[illegible]

黑鉛米國輸出

朝鮮に於ける鱗狀黑鉛は印度黑鉛に押されて不振に陷りつゝあるが成鏡北道等にて産出さるゝ土狀黑鉛は品質極めて良好なるが今回米國より京城商業會議所貿易部を介して試驗的に十噸の注文ありたりと

仁取增資拂込

仁川米豆取引所にては來る二十九日臨時總會を開催し現在資本五十萬圓を三百萬圓に增資するの件を決議すべきが增資株式拂込期日は四月一日二日の兩日にして拂込額は一株に付十二圓五十錢總額五十萬圓なりと

京取重役會

京取市場にては本日正午臨時重役會を開催せしが只吉川新支配人を紹介し其權限を定めたる以外何等議する所なかりしと

鮮土地總會

朝鮮土地經營會社にては二十六日午後二時より商業會議所に於て第四回定時株主總會を開催すべく今期利益金分配案は左の如くなりと

前期繰越金	一九、〇九一圓
當期純益金	二六六
計	一九、三五七

此分配

法定積立金	一、〇〇〇
役員賞與金	一、〇〇〇
配當金（年一割）	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

大正土地總會

大正土地建物會社にては二十六日午後二時より公會堂に於て第三回定時株主總會を開催すべく今期利益金分配案は左の如し

前期繰越金	一四、三二七圓
當期純益金	一、四三三
計	一五、六六一

此分配

法定積立金	一、八〇〇
別途積立金	二、〇〇〇
役員賞與金	一、四〇〇
配當金（年八朱）	一〇、〇〇〇
後期繰越金	一、四五一

綿絲布組合總會

京仁綿絲布商組合にては昨日午後六時より旭町自水に於て組合總會を開催し豫決算を承認したる後新年宴會を開催せりと

朝信出張所設置

朝鮮商業銀行株式會社は京城府明治町に京城出張所設置の計畫あり爾三日中に開店の運びなりと

中河原仲買店開業　京取仲買人中河原吉氏は諸般の準備整ひ來る二十七日より明治町二丁目八十二番地にて開業すべし

○日銀概況　二十一日現在左の如し

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
發行餘力	[illegible]
貸出高	[illegible]

○朝鮮銀行券　二十三日現在左の如し

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
限外發行	[illegible]

○京阪金利　二十三日左の如し

	東京	大阪
コール	[illegible]	[illegible]
無條件	[illegible]	[illegible]
翌日物	[illegible]	[illegible]
六十日	[illegible]	[illegible]
當座步合	[illegible]	[illegible]

株式（廿四日）

現株市場出來値

[illegible]

短期取引

[illegible]

出來高　甲部・乙部・累計 [illegible]

短期日步　京取・仁取・大新・滿毛 [illegible]

東京現株

[illegible]

大阪株式

[illegible]

大阪延取引

[illegible]

安東株式

[illegible]

前場安取戰

今朝も前日に引續き安取戰の繼續にて場面殿盛を極め他株は閑却された中にも京信は稍買氣を含んで居たる即ち京取の短期八圓丁度と伸びたが大引八九十錢より九圓丁度と伸び惱み今週八圓八十錢來週八圓五十錢の各一值を付けたるのみにて買氣鈍きも安取は

新田耕市商店

大阪株式取引所仲買人　京城株式現物取引市場仲買人

京城黄金町二丁目市場構内　電話長五〇番・一九六番

後場は一服

京取小締る

後場の安取は利喰に伸び惱んで一服風情を呈したが之れに代りて京取稍氣締り短期八圓八十錢と同事に寄つて跡九圓と締り更に十圓臺に掲げ十圓三十錢を高値に十錢と引け一圓三十錢方引締り今週一圓六十錢來週一圓七十錢高を示し安取は短期四十五圓八十錢と寄り六圓ドタに二度まで突つかけたが立木の賣物に抑へられ五圓七八十錢を採みしも次第弱りとなり四圓五十錢を安值として四圓九十錢と引け一圓二十錢方下押したが

京城株式現物組合員　越後屋商會

錢高一圓二十

[illegible]

京取氣重し

[illegible]

新株落京信代用價格　京信新株落の代用價格は來る二十八日後場より六十圓に適用すべしと

主要株步値取

[illegible]

安取戰熾烈

マバラ總買

[illegible]

京城株式現物取引市場仲買人　株式仲買店　京城黄金町二丁目市場構内　電話長九〇七番・一七八五番

米況（廿四日）

仁川期米

前場軟弱

昨後場阪地の不勢に三十二圓三十五錢と崩れ引際阪地の小戻しに寄付き跡更に阪地の氣配高に今朝は幾分強含みなりしも立會へは案外買氣薄く常中出來さりしも先三十二圓五十錢と一丁安に寄付

▲第二節　大阪寄三十八圓九十錢と前日の止めに變らざる移りに當二十九圓四十五錢中出來ず先五十九錢より六七錢を持合ひに引

▲第三節　當中出來ず先五十九錢に始め六十錢と跳返し四五錢を挾合ふ[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話三六、三九　電略ハト又（〇ト）

再戰の準備

[illegible]

場面殆ど總買

今前場の場面は[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　鳥居仲買店　電話六六三、八番

鮮米下値淋し

[illegible]

賣買差引殘

[illegible]

京城穀物

前場延取引

玄米

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　長電話二〇五番九二六番

歩み

[illegible]

後場跳返す

▲第一節　常中出來ず先三十二圓三十九錢寄付

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話六六三番

仁川米豆取引所仲買人　吉金仲買店　電話長七六四番・八三五番

米界餘聞

[illegible]

○二十四日前場　[illegible]

廿三日後場

正米現物

[illegible]

仁川正米

釜山正米

群山正米

[illegible]

大阪期米

東京期米

兵庫期米

下關期米

大阪三品

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　野中喜馬藏　電話長九三番・三〇九番

開業

陽春たる新しい春が祭りました今や財界も安定し軍縮に因りて生ずる貨は何にか注がれましよ乎。放資の物色は輕易の證券を最も欣しいかとの思ひます此の秋に當り私は皆様の御同情と御盡力に依り京取市場新仲買人の御許可を得ましたので本月廿七日より開業致します。元より不敏非才の私ですが當局の意を體し迅速叮嚀確實に御客様本位を旨として奮闘致しますれば何卒多少に不拘御用命幾久敷御引立の程願上ます是非一度御試み下さい

二十七日　開業

株式會社京城株式現物取引市場仲買人

角中株式仲買店

店主　中河原重吉

電話　京城長三〇八五番・二〇九三番

開業

本月二十七日

謹賀新年

旭光四海ノ波ヲ照シ和風萬邦ニ洽ネキ時、世界ノ經濟界ハ洋々タル希望ヲ以テ茲ニ新春ヲ迎フルニ至リ候事誠ニ御同慶ノ至リニ存候扨テ不肖儀一昨年財界恐慌以來暫時沈默ヲ相守リ居候處今般其筋ノ御許可ヲ得テ株式市場仲買人トシテ來ル二十七日（金曜）ヨリ營業ヲ開始致ス事ニ相成候ニ就テハ從來ノ通弊タル極端ナル自己本位ヲ排シテ十二分ニ御得意樣ノ御信託ニ副ヒ奉ル方針ノ下ニ迅速叮嚀確實ヲ期シ誠心誠意當局ノ指定商人タルノ使命ト責任トヲ全フ致ス考ニ有之候間何卒不肖ノ微衷ヲ御諒察被下御引立御愛顧ノ程偏ヘニ奉願上候　敬白

大正十一年一月十八日

京城明治町二丁目　京城現株市場仲買人

李章魯商店

電話　二五〇五番・五〇六番　電略ケイゼツ・リロ

南鮮名産　乾海苔

風味佳良　色艶優等　當食最良　進物好適

▲廉價販賣

朝鮮全南麗水港本町　小山治太郎商店

電話二十八番　振替京城四一〇四〇番

朱子事務服　各種

特上製品　婦人用　洋服雜用

京城府本町　高野製作所

三重オタル　三印入　お需に種ず

三重浴布商店

冬服地各種荷揃　丁子屋洋服店

りん病

上城酒造場

サック

小便袋

丁子堂

京日案内

貸家　代診　店員　小作　店員　看護　株券　恩給　毛皮　古本　ほねつぎ

浮草（162）

入江新八　守田早苗畫

殘んの春（三）

ケェ氏は『彼は矢のやうに』といふ標題を見た。それから淺井道代といふ作家の名を目に入れた。さうして第一囘から行を追ふて讀んで行つた。頁が翻へされて、その次の頁に移つた。ケェ氏は頁をかへす時に、右の指先に挾んだ煙草と一緒に紙の管をさせた。その時煙草の灰が少しばかり机の上に落ちたのをケェ氏は氣が附かないでゐる。薄紫色の煙が細く上がつてゐて、室内は森と靜かだつた。

段々と頁をかへして七枚目邊に達する迄、ケェ氏は何にも云はなかつた。けれども、氏の顏面は段々と緊張して行つた。そして時々眼の尻に微かな笑の皺を寄せてゐた。

道代は全く氣が氣ではなかつた。キチンと坐つてゐる自分の膝が戰へるやうに思つた。其所からは原稿の文字は明かに見え無かつたが、今何處を先生が讀んでゐるかといふことはハッキリ分つた。丁度第一囘の書き出しで誰が讀つて幾度も幾度も書き直した上句、とうとう何んの飾り氣もない文章で書き出したので、道代はそれが氣になつて仕樣が無かつた。さうして今、先生はその囘を終つて第二囘目に移らうとしてゐた。道代は呼吸も出來ないやうな突き詰めた感情が全身を固く縛してゐた。今に先生が何か仰しやるだらう、何か仰しやるだらう……若し、若し、……と彼女は先生が一言の下に冷笑して、今にもその原稿を投り出してしまひはしないかと思つた。もう殆ど臍にも居堪まらなくなつた。

ケェ氏の身體がゆら〳〵と搖いて、指の先の煙草の吸ひさしが火鉢の中に投げられた時に此方へ顏をねぢ向け乍ら、ぢろりとその三角形になつた眼を道代に向けた。その眼の光りが彼女を射透すやうに感じた。

『中々、旨いやうだな、……どうして、しつかりしてゐる……書き出しがすら〳〵と平氣に出てゐる處は大變に好い……』

さう獨り語のやうに云ひ乍ら、また向き直つた。それから三十分ほど、彼は煙草も喫はず、身體も動かさずに、ずつと一氣息に讀みつゞけた。段々に頁を繰る時の間が鈍くなつて行つた。

道代は、ぢつとその容子を見てゐた。彼女の全意識は只その事にのみに乘り移つてゐた。

『……處女作としては、可也な出來だね。確に好い……』

さうケェ先生は簡單に云ひ放つた。その時は全く全篇を讀み終つたと同時であつた。彼は兩方の手で顎を撫でながら

『よく、これ迄に書けたね。描寫の自然が大變によく書けてゐる。それ丈けでも一つの價値がある。それに物の觀方が深く這入つてゐるのは感心だ……よく出來た。』

ケェ氏は斯う云つて、顏を見合せて微笑した。

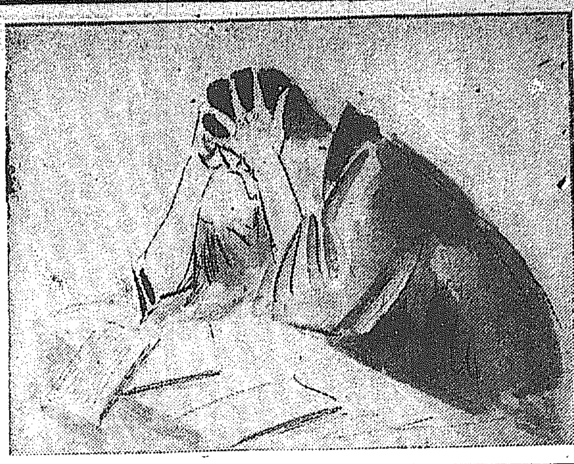
『先生……』

道代の聲は慄へてゐた。もう何と云つて好いか顏が眞紅になつて涙がさし組んでゐた。自分では殆ど無我夢中で書いた此の一篇の物語りが、現代の作家として第一流の名を擅にしてゐるケェ先生にそれが肯定される丈の價値を認められたといふことは、全く彼女に取つては奇蹟以上のことだつた。彼女は今、一つの夢を見てゐるやうな氣がした。

『道代さん、……何うしたね。大變に感激してるやうだね。』とケェ氏は笑ひ乍ら云つて、

『心配しなくても好いよ。私が傑作だと云つたら、乾度傑いんだから……私が××（雜誌の名）へ紹介して來月か來々月に發表するやうにして上げやう。私の推讃の辭を添へても好いが……一寸と作家を分らなくして置くのも面白いね。淺井道代といふ新しい女流作家が不意に出て來たといふことが興味にもなるんだから』

さう先生は云ひ續けた。



トランク
カバン　向井商店
京城本町二　電話二四八四番

土曜會句集（一、二、三）

室の梅

○室の梅揺るゝ引越の車かな　軒水
○病揃えず室咲の梅二三輪　題平
○室の梅白髪の將軍椅子に倚る
○玻璃窓の曇拭ひけり室の梅　紫水
○椽に髪剃る尼僧あり室の梅　鶴仙
○室の梅と並ぶ諸器の備前燒
○薜蘿や源氏の曉の室の梅　兀天
○室咲の梅を机上や句を案ず
○母屋を隔てゝ土藏あり室の梅　苳風
○室咲の梅雪洞の明りか
○室咲の梅嗅いで見る小猫かな　硯生
○年の内に嫁ぐ娘あり室の梅　殘髭
○室の梅賜られて句に惱みけり
○湯婆の病間錄や室の梅　盤花

短歌募集

課題　『生命』『梅』
選者　尾上柴舟先生
賞金　天位一圓
締切　一月三十日
注意　各題一人五首以内、用紙葉書、宛名京城日報社文藝係

皮膚科
外科　專門　扇田醫院
京城太平通二丁目　電話二三五八番

新年川柳

井上劍花坊撰

雙六

○繪双六京へ入らぬに兄は眠り　仁川　矢谷花翁
○赤いのが居て双六に氣が變り　京城　山口蝸醒
○縮緬の膝で双六擲て仕舞　朝鮮西湖津　やみ六
○女中まで入れて双六夜を更し　仁川　上野遊
○双六をソウロクと讀む大博士　京城壽町十三號官舍　潜
○双六に負けて新妻髭が生え　京城　中村千代子
○犬神の錦座まします繪双六　義州　桑田白水
○双六の附錄で若い客をつり　寧邊　貞久
○年寄も居て面白に賽を振り　全北益山郡　波犬坊
○双六がもとで御用と召捕れ　平壤　渡部茂
○双六の婆は箱根を越して飛び　京城　岸淡舟
○双六の裏をふつてる雜府會
○双六を壁にはつてる子澤山　龍山保線區　島宮二郎

美術通信

巴里より

洋畫家　神津港人

▲巴里といふ町は餘りに美術家に適合し過ぎて俗人の私にはどうも向かないやうです。ひまなもんですからアカデミージュリアンへ通つて見ました。僞州の山の中から飛び出しスコロクに田舍なまりのとれないうちにロンドンあたりで俗人教育を受けてしまつたもんですから、巴里のアカデミーでは俗ばなれが過ぎて可なり悲觀しました。

▲月謝さへ出せばどこの馬の骨でもかまはず歡迎するのが巴里の美術家の定跡なので私も月謝を仕拂つたからモウ入學を許可して與れるんだらうと思つたら、どうしてどうしてもつと出せといはれてからに、生徒の親玉見たいな奴に二十法、教師のやうなのに十法、夫れから生徒一同に御仲間入りの印迄に一杯飲ませるんですつて酒屋へ引張つて行かれました、其處で日本の歌を唱へと强請されてペソをかいた後漸く教室を覗く事が出來ましたのです。

▲米國人と濠洲人とで九分の一を占めたジュリアンの生徒さんは英國のローヤル、アカデミーの生徒さんに比べると大變にまづいやうです、それでも日本から入らしつた諸様は英國はなつて居なくつて佛國は素晴らしく上手なんだとおつしやる譯です

から私も一寸考へして見ました、恐らく生徒時代にはなまけてまづい方が上手な畫家になる籤なんだらうとこう考へ直しまして一昔も前の東京の美術學校時代を懷ひ出しました、私と同窓の或る一人が丁度これと同じ定理を信じて居ましたつけ、學校なんかへキチン〳〵來て勉强する奴にロクなものはない出來る限りなまけると畫がうまくなると云つて一週間に一度位しか顏を見せなかつた人がありましたが、此巴里のアカデミージュリアンの生徒さんは流石に本場だけあつて徹底的になまけたり騷いだりして描く暇をなすくつて居ます、

▲今から二十年もしたら世界有數の畫家が澤山出て來る事だらうと感心して居ります、女のモデルの踊なんかには實に猛烈な見てゐられない様な悪ふざけをやつてゐます、ほんとに畫家になる事は六ケ敷い修業だと思ひました、今週は男のモデルなので生徒さんは歌を唄ふ位で比較的に靜かにしてゐますが、モデルの方は又大したもんです。裸體でつゝたつたまゝ煙草を吸つたり、せなかをかいたり足を運動させたり、ほとんどヂットしてゐる事はありません、此位ひどく動いた方が乾度生々とした内容の充實したスタデーが出來るのだらうと又一しきり感心しました、

▲英國で一時間も不動の姿勢で立つてゐたモデルを思ひ出して成るほどあれだから英國の繪はまづい〳〵と日本の方たちに嫌はれるのだ、此巴里のモデルのピチ〳〵と生た運動を續けてゐるのを稱嘆まぢりにかゝなくてはほんとうの二十世紀の繪は出來ないんだなと得心がいきました、

▲友人の通つてゐる外のアカデミーを一寸覗きましたが何しろ巴里風はとても田舍者の私には難しく過ぎてゐて誠に困りますので、一番田舍風だと云はれてゐるジュリアンを選んで來て見たのですが毎日こう云ふ工合では我慢がしきれませんからもう止めやうかと思つてます。

▲舊冬二十四五日頃人形と子供用のオペラ袋を三越の包紙でつゝんだのを置き忘れられた方がありますお心當りの方は下記まで（古市町十四近藤運送店）▲私は此頃子供つれて旭町瀬戸病院へ通つてゐますが先生の親切なのには感謝せずにはゐられません外科は和田か瀬戸かと常に聞かされてゐましたが私は始めて成程と感じました（泉子）▲旭町のケイエス生よ御希望の所目下二三ケ所あり商會の上御相談致したし（南大門留子生）▲東四軒町の女へ履歴書をもつて至急お出で下さい（明治町佐々木胃腸病院）▲私は自轉車を買ひたいと思ひます一臺の代價平常の經驗者に販賣店を知らせて戴きたい（黄海生）▲極家族的に下宿させて下さる素人のお宅は有ませんでせうか（櫻井町二の二七ヌ生）▲過去三十四年の春秋を悲惨な運命に苦しんだ揚句母國を捨てゝ漂浪の旅に出ました……無論永遠の覺悟で、そして今では友人の勸めによつて國境の某官廳に勤め孤獨の生活をつゞけてゐますが誠意を以て家庭の世話をして下さる婦人は有ませんでせうか御同情の方は本欄まで（國境漂泊生）▲中學卒業後實業に從事した小生の友人が當地の會社か商會で使つて戴くことを希望してゐます適當のところはありますまいか（並木町一〇六小田）

[illegible]

婦人がたの愛を集めて

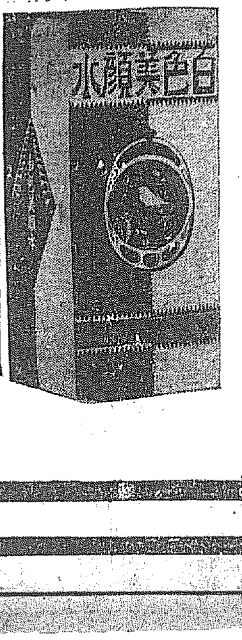
▲皆さまは朝夕の
鏡に白色美顔水の美しいお化粧顔を映して被居います。いゝ鏡ばかりでは御座いません。皆様の美しい氣持のよいお化粧顔は、すべての人の目に映つてゐるので御座います。然ういふ美しいお化粧を皆様は

▲從來のお化粧と
違つて、ぐづ〳〵暇どるやうな事が無く、たとへ用事の合間の、ホンの一寸した暇にでも、手早く勞なく濟して被居るので御座います。皆様の中には、以前は隨分お化粧のしにくかつたお方、たとへば

▲荒れ性や脂肪性
又はお化粧に馴れないとか、色が白くないためなどでお化粧が美しくできなかつた方も御座いましたでせうが、最早皆様はそんな事はすつかりお忘れになつたで御座いませう。皆様は實地の御經驗から此品が

▲どんなに便利で
そしてどんなに良いものか、本當に白色美顔水で美しいお化粧顔にならない方は無いと云ふ事を十分御承知で御座いますが、其れを創製した化粧品專門の研究所桃谷研究試驗所では、所長の桃谷藥學博士が

▲歐米の視察から
歸朝して以來、新しい研究を開いて好い結果を收めましたから、今後は一層御滿足を得る事と信じて居ります。時は金、美は婦人の嗜みで御座います。お化粧は本當に美しいお化粧を手間暇かけずなさいませ！



桃谷研究試驗所創製